

令和6年度
岐阜市当初予算(案)

令和6年2月14日

1. 岐阜市の現状
2. 予算編成方針
3. 予算概要
4. 政策のベクトルと主な事業

1. 岐阜市の現状
2. 予算編成方針
3. 予算概要
4. 政策のベクトルと主な事業

柳ヶ瀬グラッスル35



ツナグテ



ウゴクテ

柳ヶ瀬の新たなランドマーク

ツナグテ

R5年12月末時点

平均来館者数	
平日	390人
土日・祝日	1,100人

来館者の**98%**が
満足、やや満足



柳ヶ瀬に
新たな
子育て世代
が来訪

ウゴクテ

R5年12月末時点

健康づくり教室	
開催回数	610回
利用者数	10,258人

教室の指導内容
来館者の**81%**が満足

柳ヶ瀬で
運動習慣
を促進



柳ヶ瀬を訪れるきっかけを創出

セントラルパーク金公園

まちと人がつながる
憩いというおいの空間



柳ヶ瀬、金公園周辺の変化

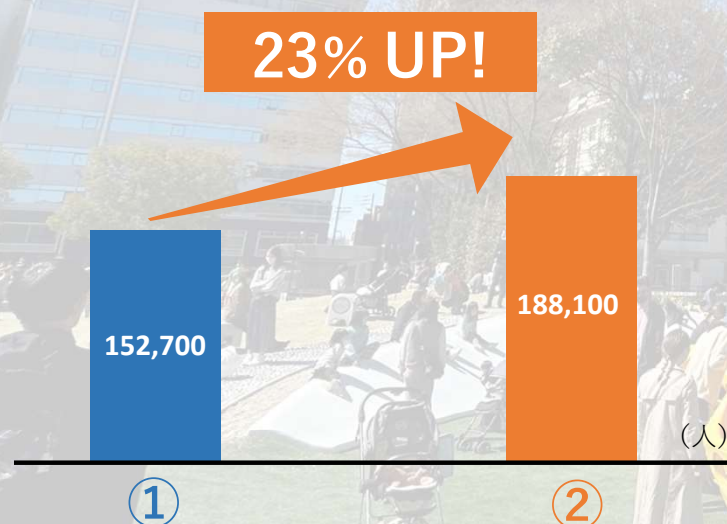
(比較範囲：南北：若宮町通～金宝町通、東西：金華橋通～長良橋通)

【GW期間中の比較】

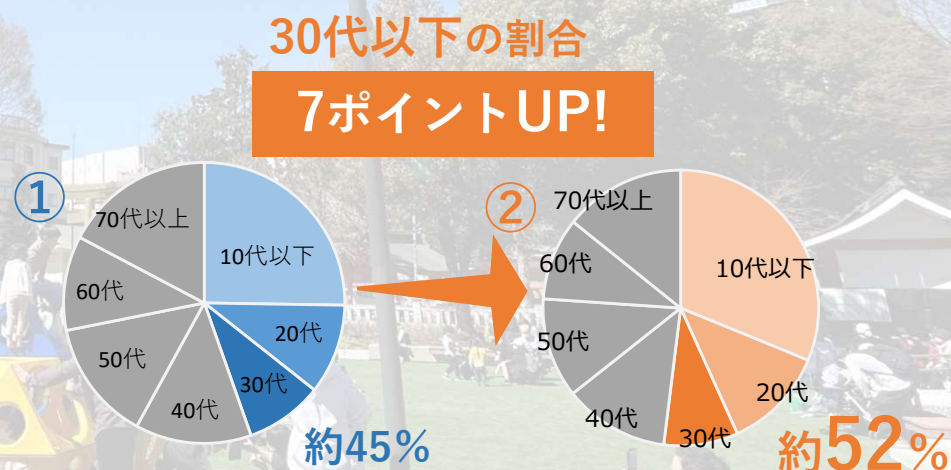
① 2021年 4.29～5.5 【2年前】

② 2023年 4.30～5.6 【今年度】

●滞在者数



●滞在者の年代



出所：ヤフー・データソリューション DS.INSIGHT™

多くの若い世代が訪れるように

ウォーカブルシティ 車中心から人中心の空間へ転換



中心市街地 道路空間利活用



令和5年
11月17日(金)~19日(日)



対象区間:全長 約1.6km

道路空間利活用「金華橋ストリートパークライン」



道路空間利活用

「長良橋通りトランジットモール社会実験」

金華橋ストリートパークラインの結果

※11/19(日)

歩行者交通量

1 か月前の日曜日に比べて

最大約 **6 倍**

来訪者数

1 日でおおよそ **3 万人**

人の流れ

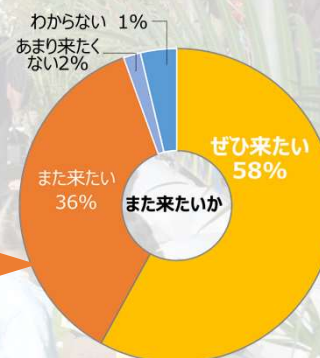
駅前～メディアコスモス

1.6キロ 全線に人の流れ

〈来訪者アンケート〉

魅力的な道路空間に
なったら、
また来訪したいか？

94%が再訪を希望



「居心地が良く歩きたくなる」まちなかへ
大きな成果



自動運転バス

GIFU HEART BUS 5年間継続運行を 中心市街地で開始

日本初

[運行期間 R5.11.25～R10.3.31]



無人自動運転
(レベル4)
実現を目指す

1万人以上が乗車

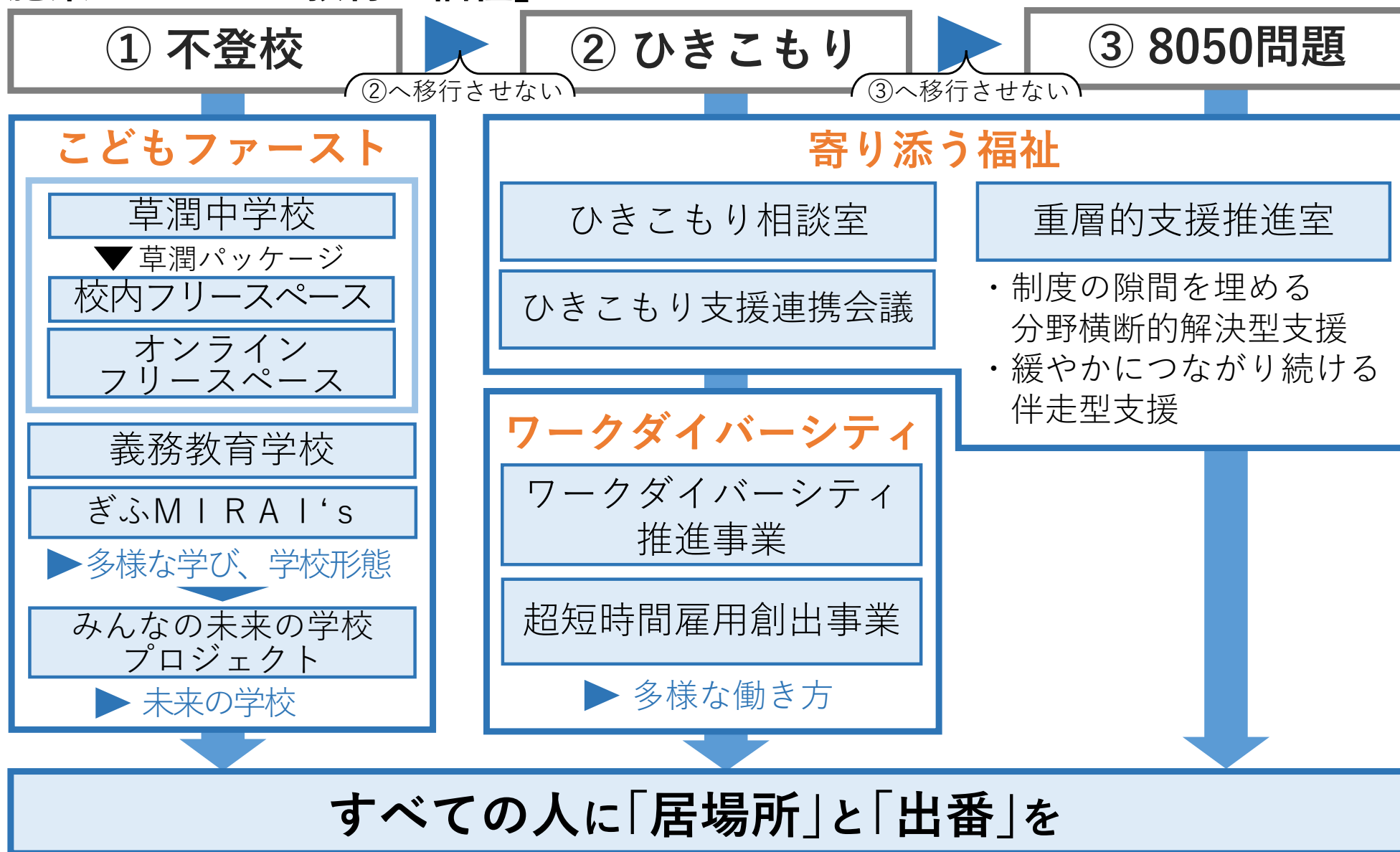
約10万人が
観覧

1万7千席の
有料観覧席は
完売

オール岐阜で
ぎふ長良川花火大会 4年ぶりに開催

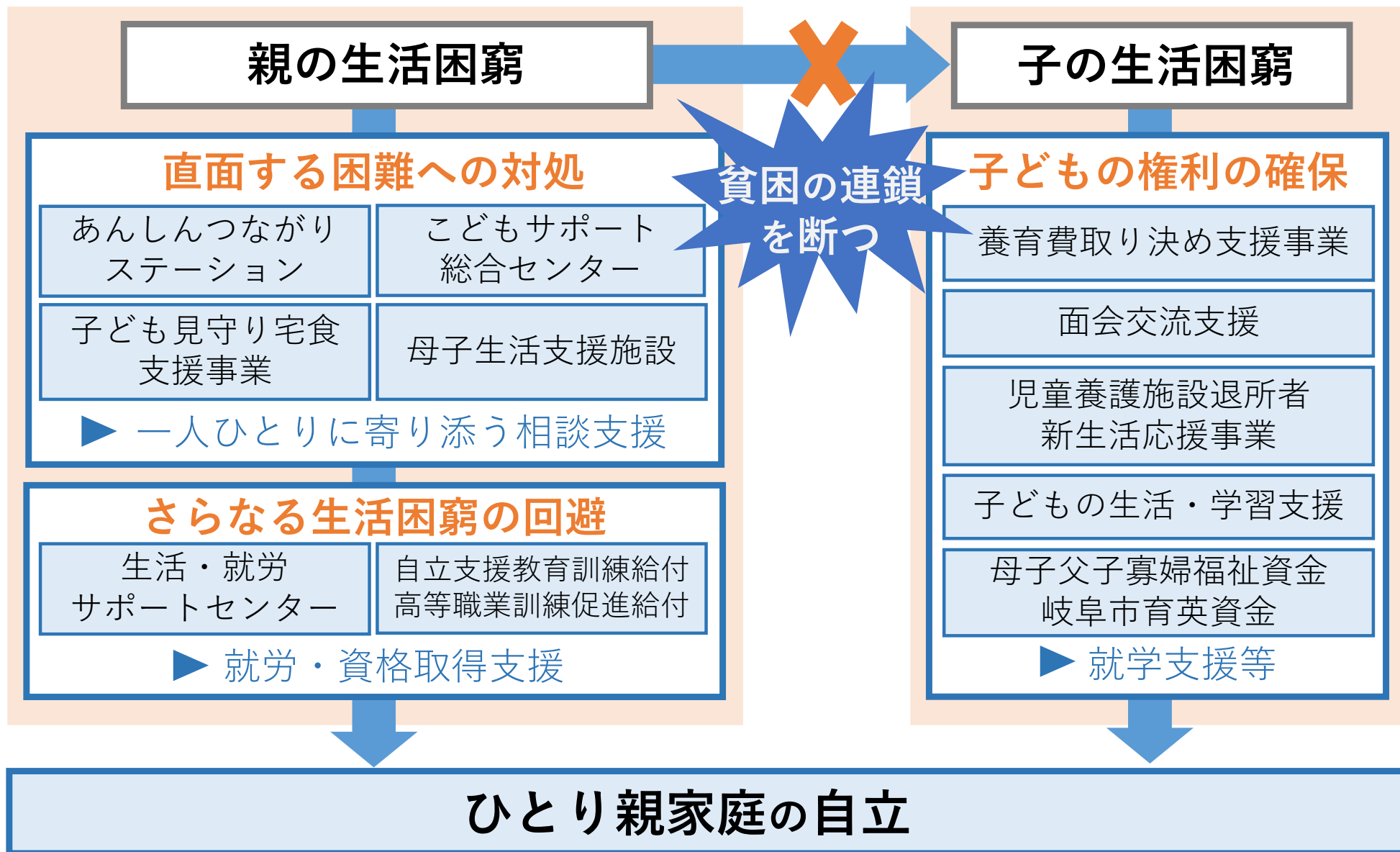
社会課題解決に向けた 多面的な取り組み

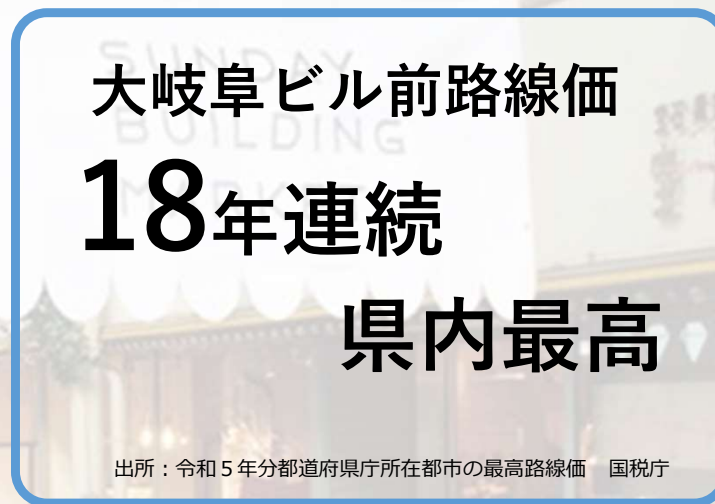
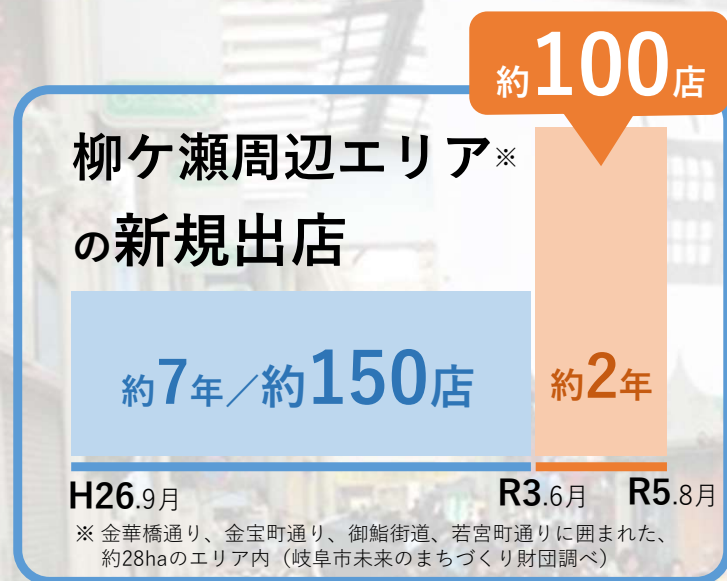
施策スキーム「教育・福祉」



社会課題解決に向けた 多面的な取り組み

施策スキーム「困難を抱える母子、父子の課題解決」





2位から
ランク
アップ



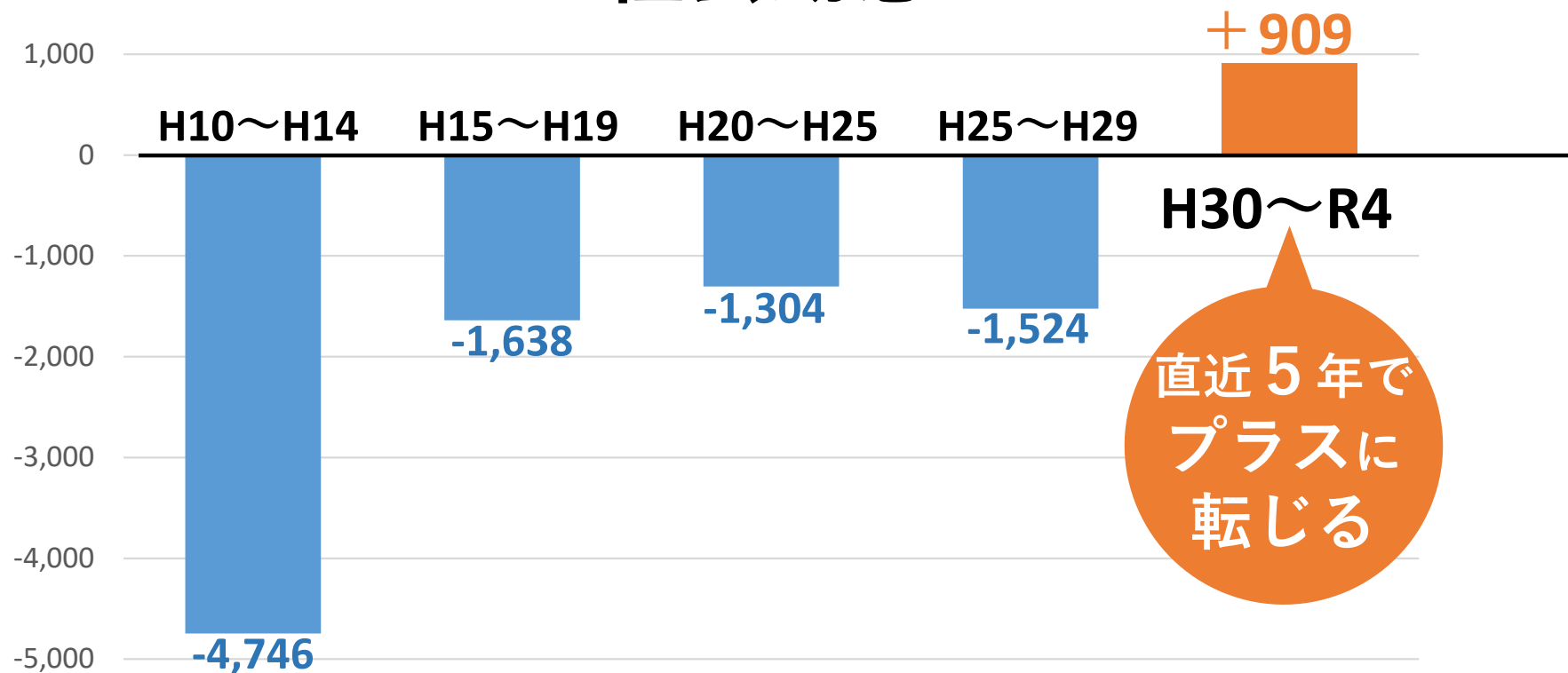
6年
連続！



出所：不動産・住宅情報サイト『LIFULL HOME'S』調べ 2024年中部圏版LIFULL HOME'S住みたい街ランキング

ハード・ソフト両面の取り組みで 岐阜市への評価やまちが変化

社会動態

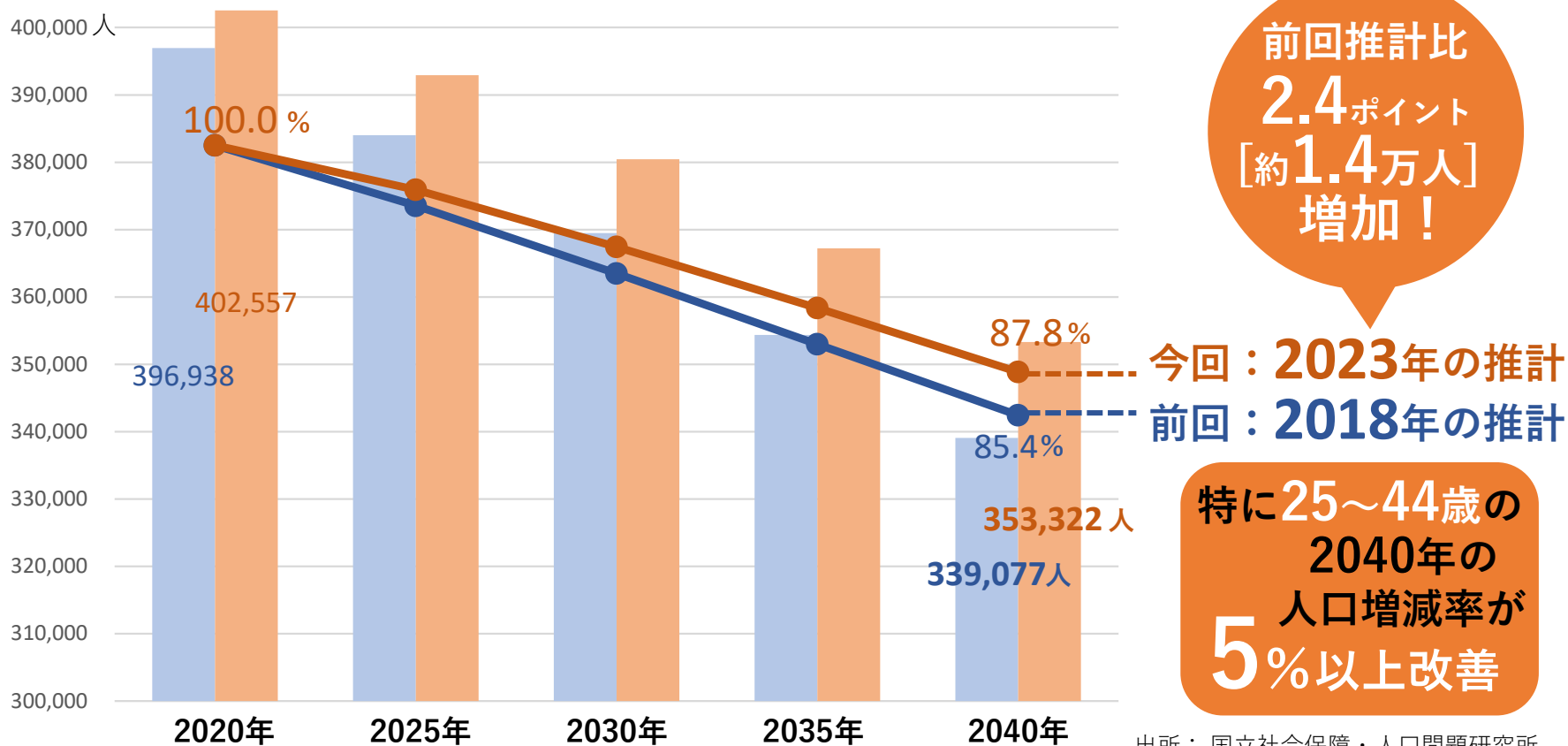


出所：岐阜市住民基本台帳より作成

選ばれるまちへ
社会動態も改善傾向

人口推計 [総人口及び指数]

「2018年時の推計」と「2023年時の推計」の比較



「こどもファースト」など様々な施策に取り組んだ結果と推察

岐阜駅北中央東・中央西地区
第一種市街地再開発事業



名鉄名古屋本線
鉄道高架化事業



中心市街地 道路空間利活用



薬科大学新キャンパス整備事業



積年の課題に対応
今後も大きく
岐阜を動かす

史跡岐阜城跡
整備事業



本庁舎跡活用事業

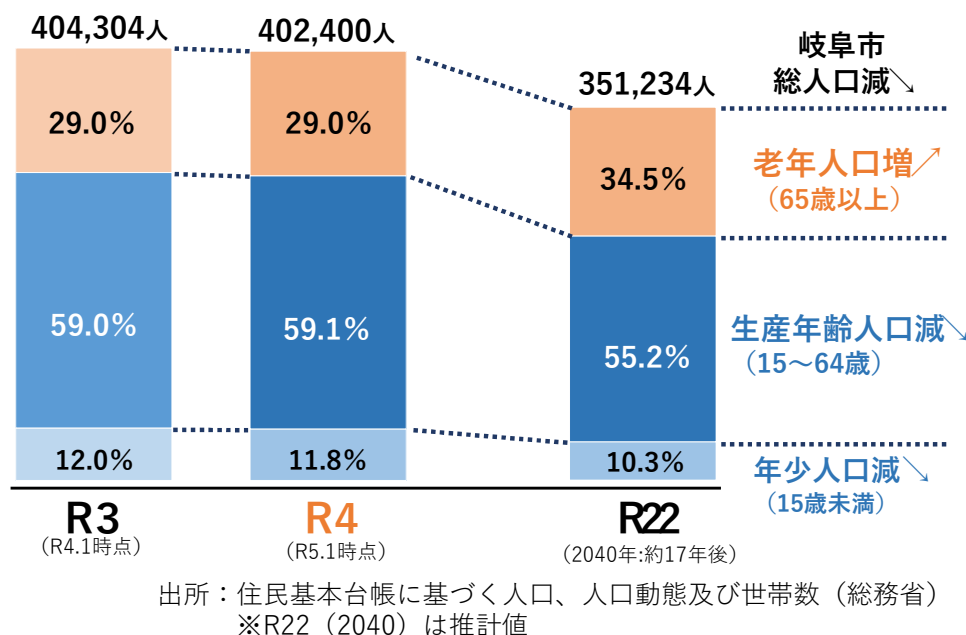


岐阜公園再整備事業



人口

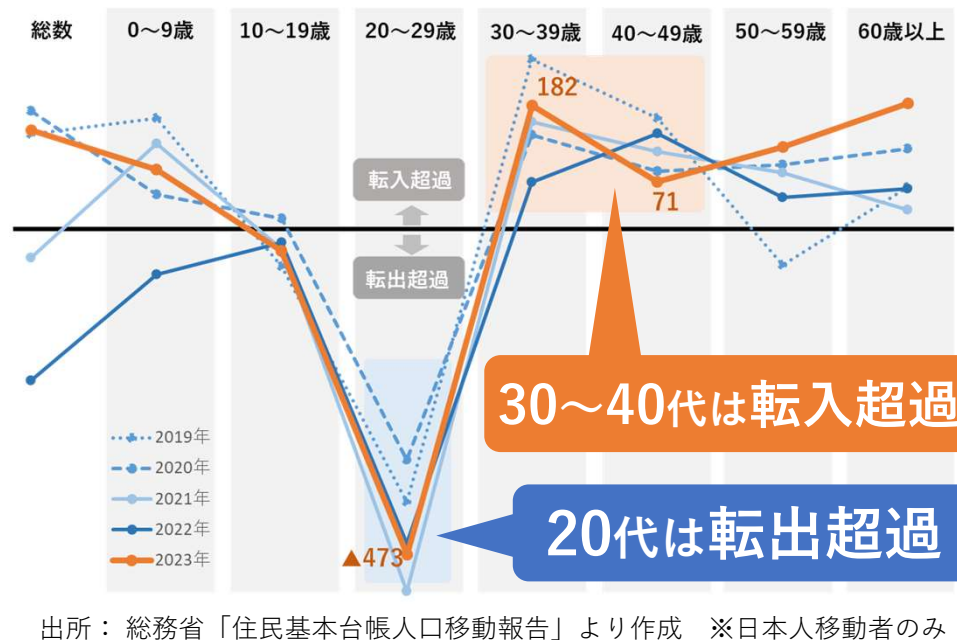
人口推移



人口減少・少子高齢化が進展

- ・ 税収減や社会保障費の増大
- ・ より“肩車型”の社会に

年代別 社会動態



- ・ 子育て世代(30~40代)は転入超過
- ・ 20代は転出超過

自然災害

近年に発生した主な自然災害

- 令和4年9月17～20日 **台風14号**(暴風、大雨災害)
 - ・九州を中心に西日本から北日本の広い範囲で暴風、大雨
- 令和4年9月22～24日 **台風15号**(大雨災害)
 - ・静岡県や愛知県で線状降水帯による記録的大雨
- 令和5年8月15～17日 **台風7号**(大雨災害)
 - ・三輪北、三輪南地区を対象に避難指示発令

災害対策本部 設置



能登半島地震の発生を受けて

- 緊急支援本部を設置（発生当日）
 - ・職員の派遣 [14部、延べ285名]
 - ・給水活動 [延べ21回出動]
 - ・支援物資の提供



[大人用おむつ：13,000枚、飲料水：3,840L、防雨シート：980枚、アルファ化米：33,700食]

※いずれも2月12日時点

良い部分はさらに伸ばし

課題には着実に取り組む

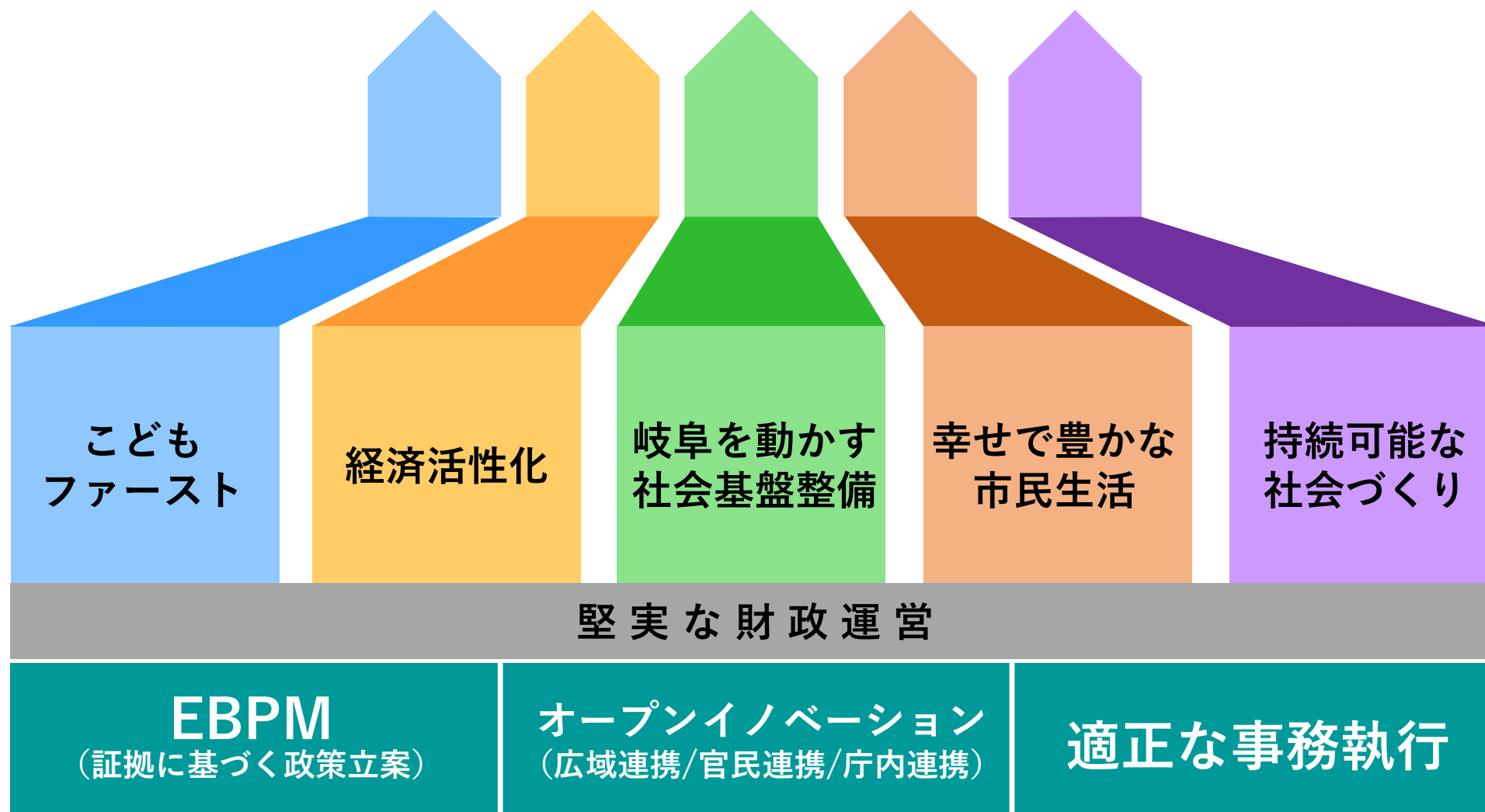


市民の幸せに貢献

1. 岐阜市の現状
2. 予算編成方針
3. 予算概要
4. 政策のベクトルと主な事業

予算編成方針 [予算編成の考え方]

市民の幸せ



まちづくりの方向性（未来のまちづくり構想）

オール岐阜のまちづくり//シビックプライドの醸成//DXと脱炭素化//持続可能で選ばれるまち

3つのキーワード

EBPM

Evidence-based
Policy Making

オープン
イノベーション

適正な
事務執行

政策のベクトルを推進する
エンジン

EBPM (証拠に基づく政策立案)

今後も厳しい
財政状況が続くと予測

- 人口減少による税収減
- 物価の高騰
- 災害や感染症
- 歳出の増加
 - ・社会保障、子育てなどの
扶助費
 - ・委託費
 - ・人件費 など

EBPM

証拠に基づく
政策立案

未来への投資を
推進するために…

限られた財源を
効率的・効果的に

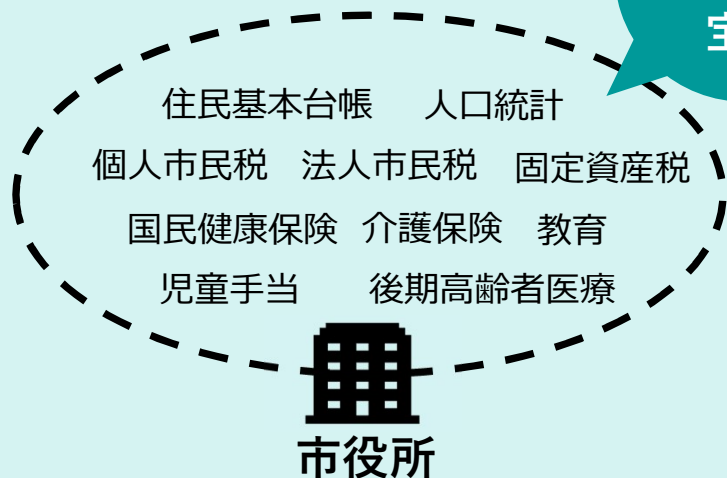


- データに基づく課題や成果指標の設定
- 効率性、効果性を重視した施策立案
- エビデンスに基づく事業評価による
既存事業の見直しの強化

ワイズスペンディングにより持続可能な行財政運営
市民の声に耳を傾け、**市民目線**で事業構築

○データは「21世紀の石油」

市役所は
データの
宝庫



・ EBPMの更なる浸透に向け、
膨大な行政データを活用するステージへ

・ 分析が容易な **BIツール** を導入

BI：ビジネスインテリジェンス

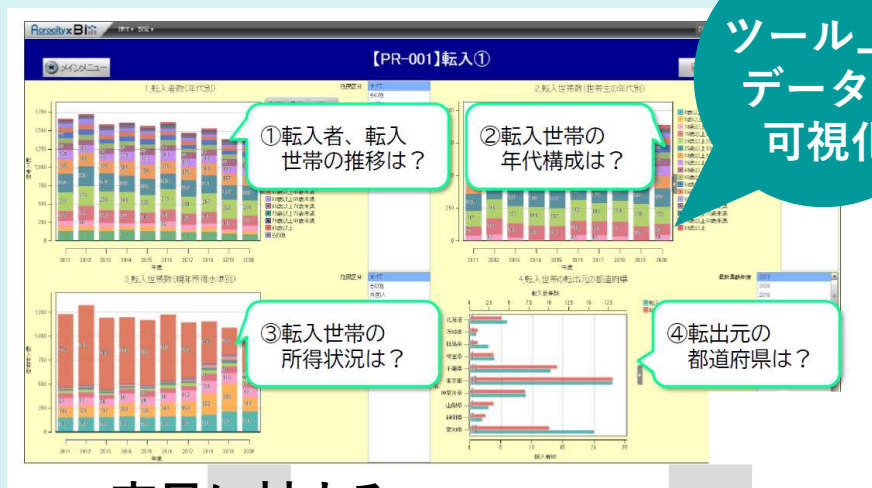
取り組み

ビッグデータ分析ツール導入

○BIツールにより

- ・ データ収集やグラフ作成を**自動化**
- ・ “**手早く**” “**負担なく**”データを**分析**
- ・ 有意なデータを**確実に活用**

ツール上で
データを
可視化



市民に対する
説明責任

気づきを得て
アクション

施策の立案・効果測定・評価へ

行政データを掘り起こし、今後の施策立案などに活用

オープンイノベーション（広域連携/官民連携/庁内連携）

本市や担当部署だけで
全てを解決する
ことへの限界

市民との協働・
広域・官民・庁内など
様々な連携を駆使

オープン イノベーション

人口減少社会では...

社会課題が
高度化・複雑化



さらに深刻化...

財源・人的資源
には限りがある



これからの社会課題を
解決するカギは連携！

広域連携 地域活性化と行政サービスの提供

官民連携 民間のノウハウ・資本などの活用

庁内連携 施策、事業の相乗効果



新たな付加価値の創出とともに財源・人的資源を有効活用

広域連携

NOBI(のーび)プロジェクト

◎岐阜市と一宮市が連携

➡両市の強みを生かし社会課題を解決

- ・関係部局間の情報やノウハウの共有
- ・災害時の相互支援や火葬場の相互利用
- ・観光や地場産業振興の連携 など

民間活力の導入

Park-PFIによる岐阜公園再整備

◎本市では初となるPark-PFIの採用

➡民間の資金やノウハウを生かし 飲食や土産品を提供する施設を 設置・運営

官民連携

リノベーションまちづくり

◎官民が連携し、 今あるまちの資源(空間・人・文化など)の 新しい使い方を実践

➡地域の課題解決 エリアの価値向上を図る

行政 まちづくりの
担い手の育成・創出

×
民間 まちをフィールドに
活動や事業の実践

中心市街地の
今後のあり方
検討

新設 (仮称)中心市街地みらい戦略課

- リノベーションまちづくりに関すること
- 岐阜高島屋に関すること
- 中心市街地のアーケードのあり方に
関すること

適正な事務執行

不適正な事務執行

〔 支払遅延・
個人情報漏洩事案等 〕

適正な事務執行

職員の**意識・行動**を
変容させる
仕組みを整備

市民の信頼失墜



市政の発展・飛躍の
妨げ

事務手続きマニュアルの整備・運用の強化

DX推進

支払遅延事案等を受けた調査及び
不適正事務執行再発防止本部が策定

再発防止策の着実な実施

- ▶ 事務の“見える化”で
 - ・事務の属人化や独自解釈を防止
 - ・効率化

適正な事務執行を基盤として、
市民の信頼に応え、市政の発展・飛躍へ

事務の属人化、職員の独自解釈、非効率等 ➡ 適正な事務執行の障壁

事務手続きマニュアルの整備・運用の強化

◎各課を支援する体制の強化

- ・各課のマニュアル整備・運用を支援する職員を増員（体制の整備）
 マニュアル整備：事務の内容を網羅
 運用：マニュアル準拠を徹底

➡ 事務ミス・不適正事務執行等の
リスクを徹底排除

DX推進

◎MS365によるタスク管理徹底と 職員間のコミュニケーションの強化

◎RPAなどの推進による自動化の徹底 66事務(R5年度末予定) ⇒ 76事務(+10事務予定)

➡見える化と情報共有で
**職員の負担を軽減し、
 生産性向上、ヒューマンエラー排除**

支払遅延事案等を受けた調査及び不適正事務執行再発防止本部 策定の

再発防止策の着実な実施

◎業務進捗管理システム導入

- ・発注等の履歴を適正に記録し、職員・受注者の事務負担軽減

◎契約に係る審査事務センター機能の実装 ・ 契約のプロセスを審査 など

➡過去の事案の教訓を基に、不適正な事務執行が起きない仕組みを確立

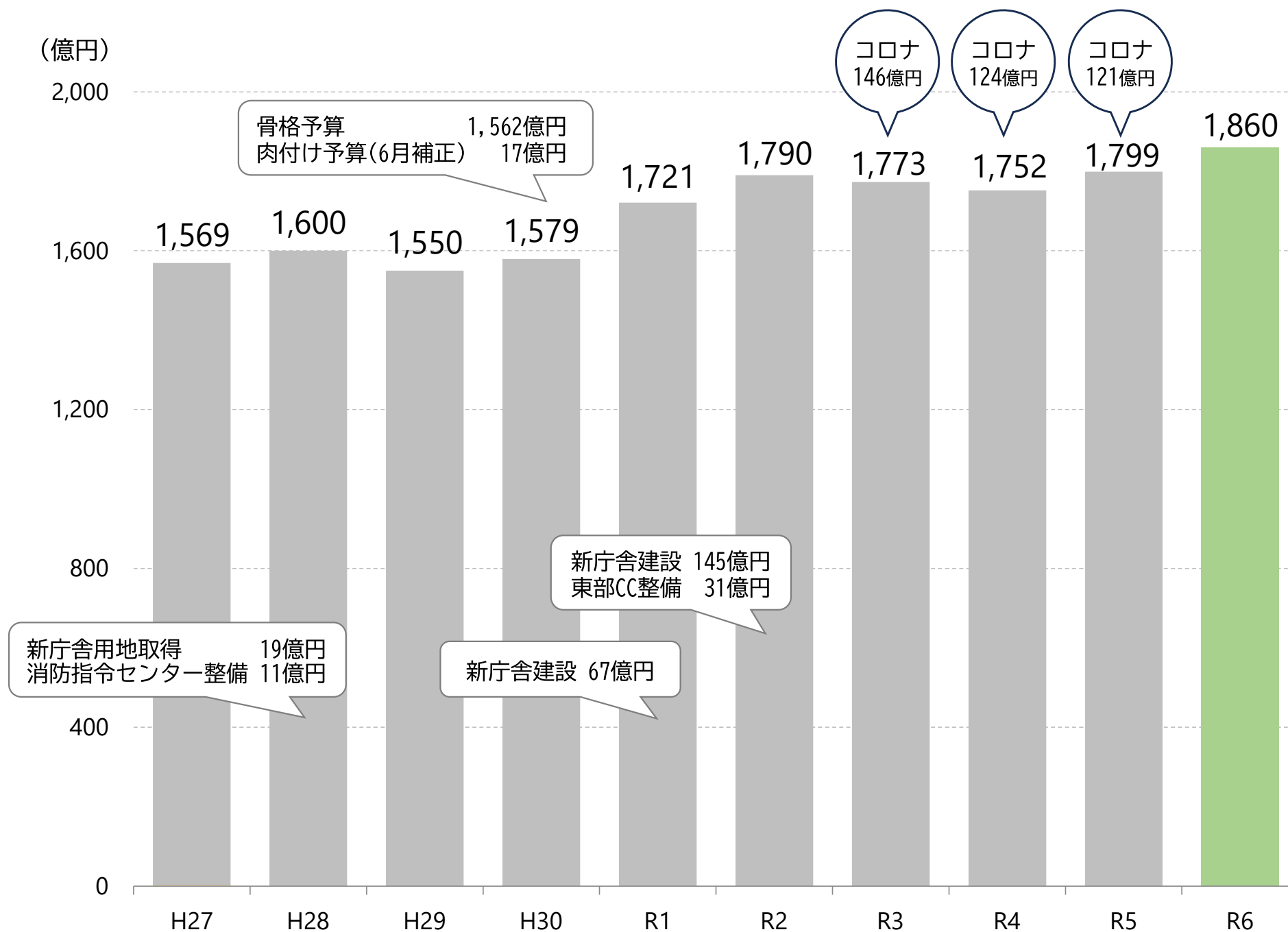
限られた行政資源を最大限活用し適正な事務執行の確保

1. 岐阜市の現状
2. 予算編成方針
3. 予算概要
4. 政策のベクトルと主な事業

会計名	R 6	R 5	増減額	増減率
一般会計	1,860億円	1,799億円	+61億円	+3.4%
特別会計(10会計)	1,323億円	1,202億円	+121億円	+10.1%
企業会計(4会計)	582億円	578億円	+4億円	+0.7%
全会計	3,765億円	3,579億円	+186億円	+5.2%

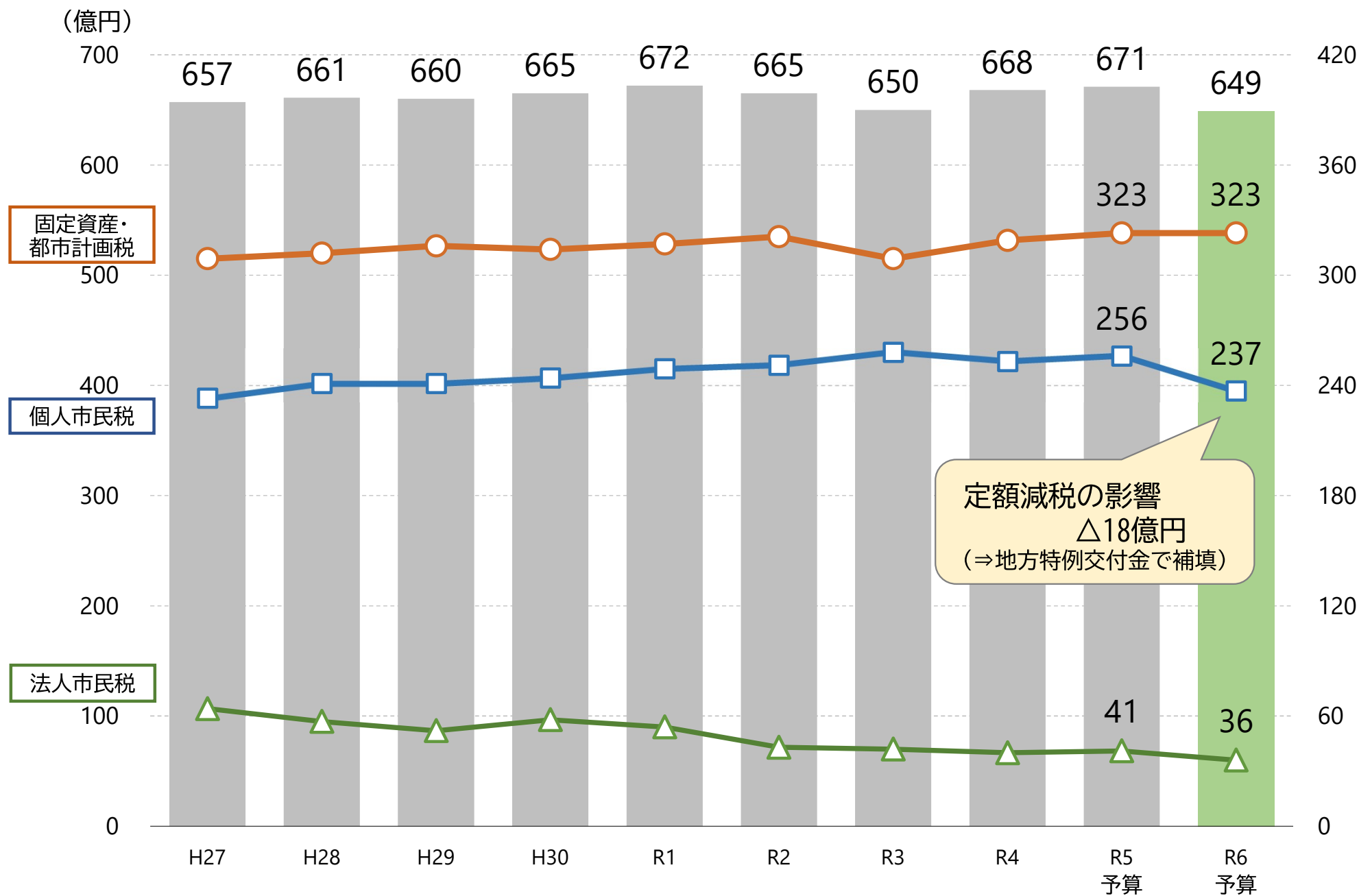
特別会計名	R 6	R 5	増減額
競輪事業	339億円	242億円	+97億円
国民健康保険事業	429億円	433億円	△4億円
介護保険事業	461億円	442億円	+19億円
ほか7会計	94億円	85億円	+9億円

企業会計名	R 6	R 5	増減額
病院事業	310億円	302億円	+8億円
中央卸売市場事業	7億円	8億円	△1億円
水道事業	111億円	116億円	△5億円
下水道事業	154億円	152億円	+2億円



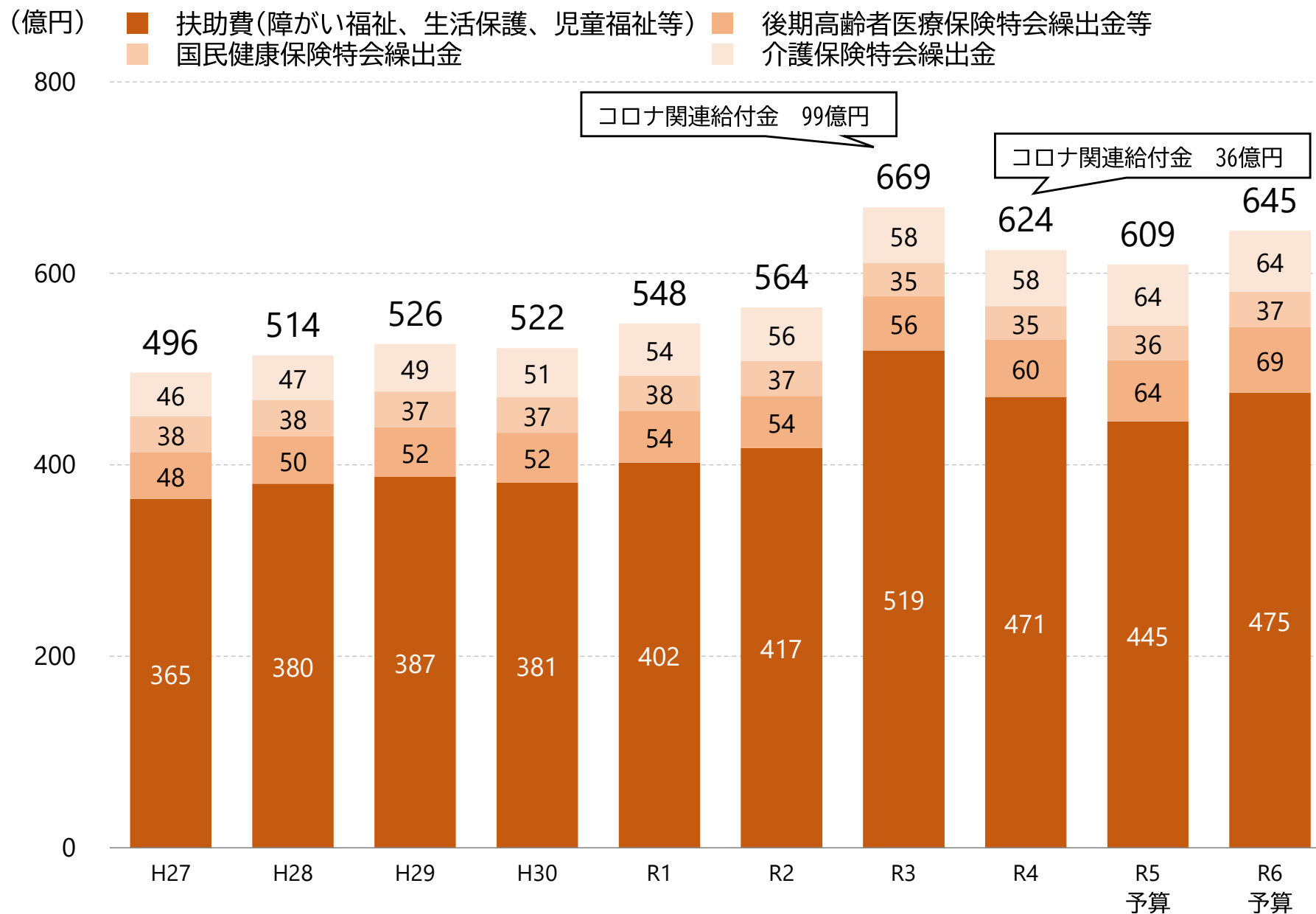
定額減税の影響により、市税収入が減・地方譲与税等が増 公共事業費の増に伴い、普通債が増

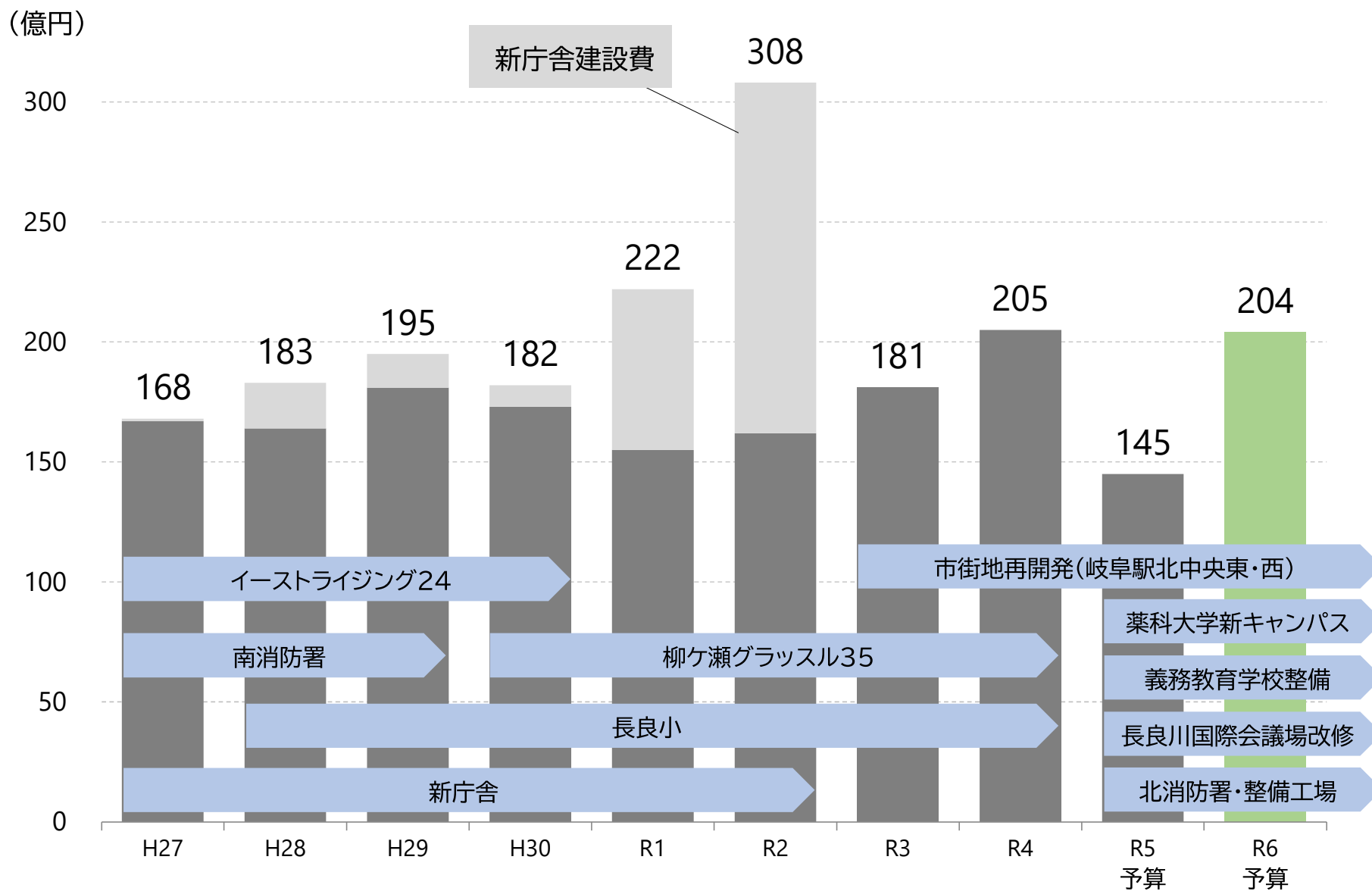
区分	R 6	R 5	増減額	増減率	備考
市税収入	649億円	671億円	△22億円	△3.3%	個人市民税 △19億円 (256億円 → 237億円) (うち定額減税分 △18億円) 法人市民税 △5億円 (41億円 → 36億円)
地方譲与税等	151億円	140億円	+11億円	+7.9%	定額減税減収補填 +18億円 (0 → 18億円) 地方消費税交付金 △7億円 (106億円 → 99億円)
地方交付税	138億円	120億円	+18億円	+15.0%	普通交付税 +17億円 (112億円 → 129億円) 特別交付税 +1億円 (8億円 → 9億円)
臨時財政対策債	20億円	25億円	△5億円	△20.0%	
普通債	107億円	68億円	+39億円	+57.4%	長良川国際会議場改修 +13億円 (1億円 → 14億円) 北消防署・整備工場 +9億円 (2億円 → 11億円) 薬大新キャンパス整備 +6億円 (0 → 6億円)
財政調整基金	45億円	30億円	+15億円	+50.0%	R5末残高見込 107億円 R6末残高見込 92億円
その他	750億円	745億円	+5億円	+0.7%	障がい者・児給付費 +10億円 (97億円 → 107億円) 児童手当 +6億円 (44億円 → 50億円) 金融調整貸付金元金収入 △14億円 (180億円 → 166億円)
合 計	1,860億円	1,799億円	+61億円	+3.4%	

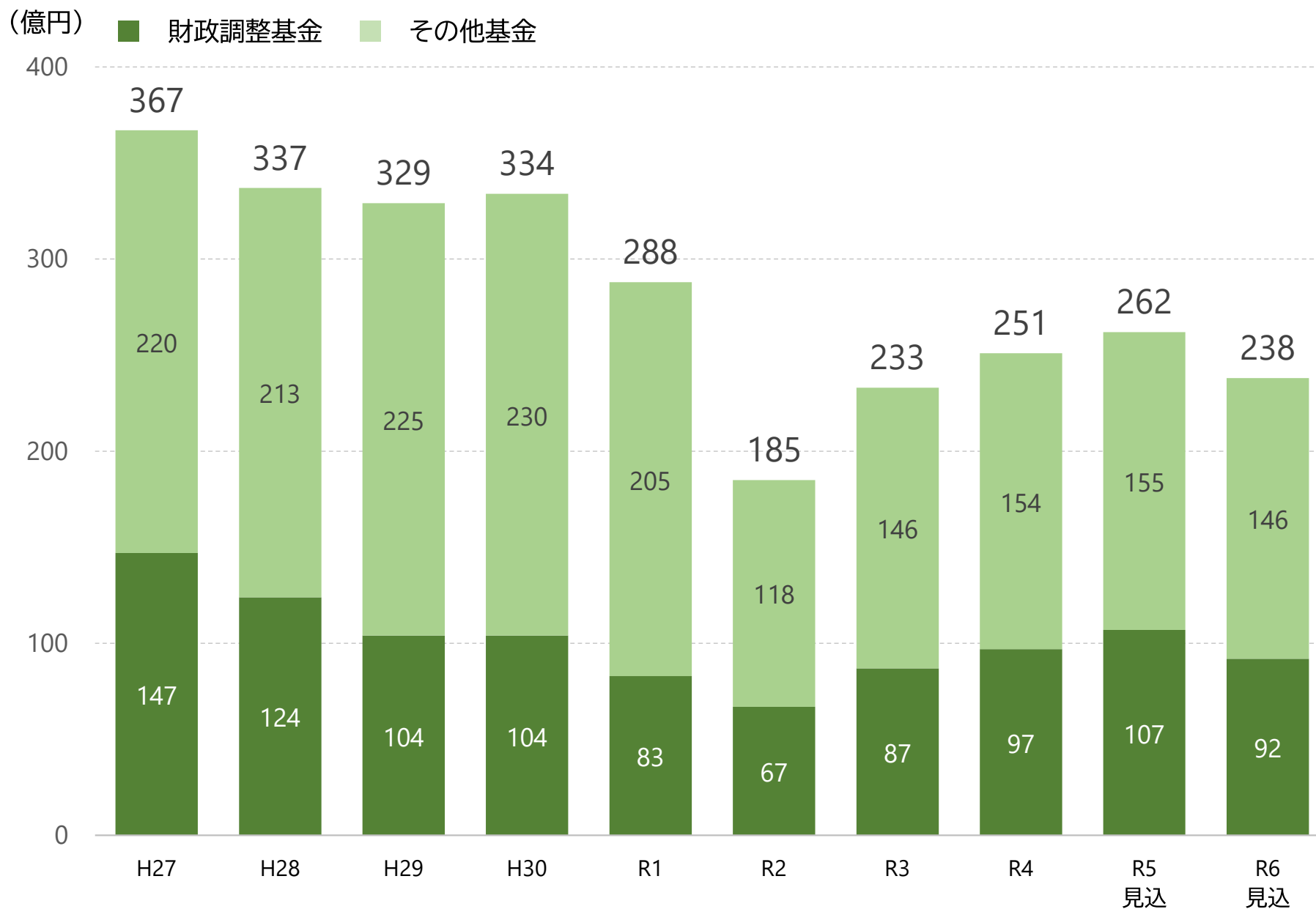


投資的経費は、市街地再開発の進捗及び施設改修などにより増
新型コロナウイルス感染症関連経費が減

区分	R 6	R 5	増減額	増減率	備考
人件費	311億円	293億円	+18億円	+6.1%	給与改定等 会計年度任用職員勤勉手当支給 +7億円 +6億円
扶助費	475億円	445億円	+30億円	+6.7%	障がい者・障がい児サービス 生活保護 児童手当 +13億円 +6億円 +5億円
公債費	128億円	135億円	△7億円	△5.2%	
投資的経費 （公共事業費）	204億円	145億円	+59億円	+40.7%	長良川国際会議場改修 北消防署・整備工場 市街地再開発 消防指令センター機器更新 薬科大学新キャンパス整備 +14億円 +9億円 +8億円 +8億円 +7億円
繰出金	173億円	169億円	+4億円	+2.4%	後期高齢者医療 観光事業 +5億円 △1億円
その他	569億円	612億円	△43億円	△7.0%	新型コロナ予防接種、検査等 中小企業金融調整貸付金 光熱水費 △18億円 △14億円 △9億円
合 計	1,860億円	1,799億円	+61億円	+3.4%	







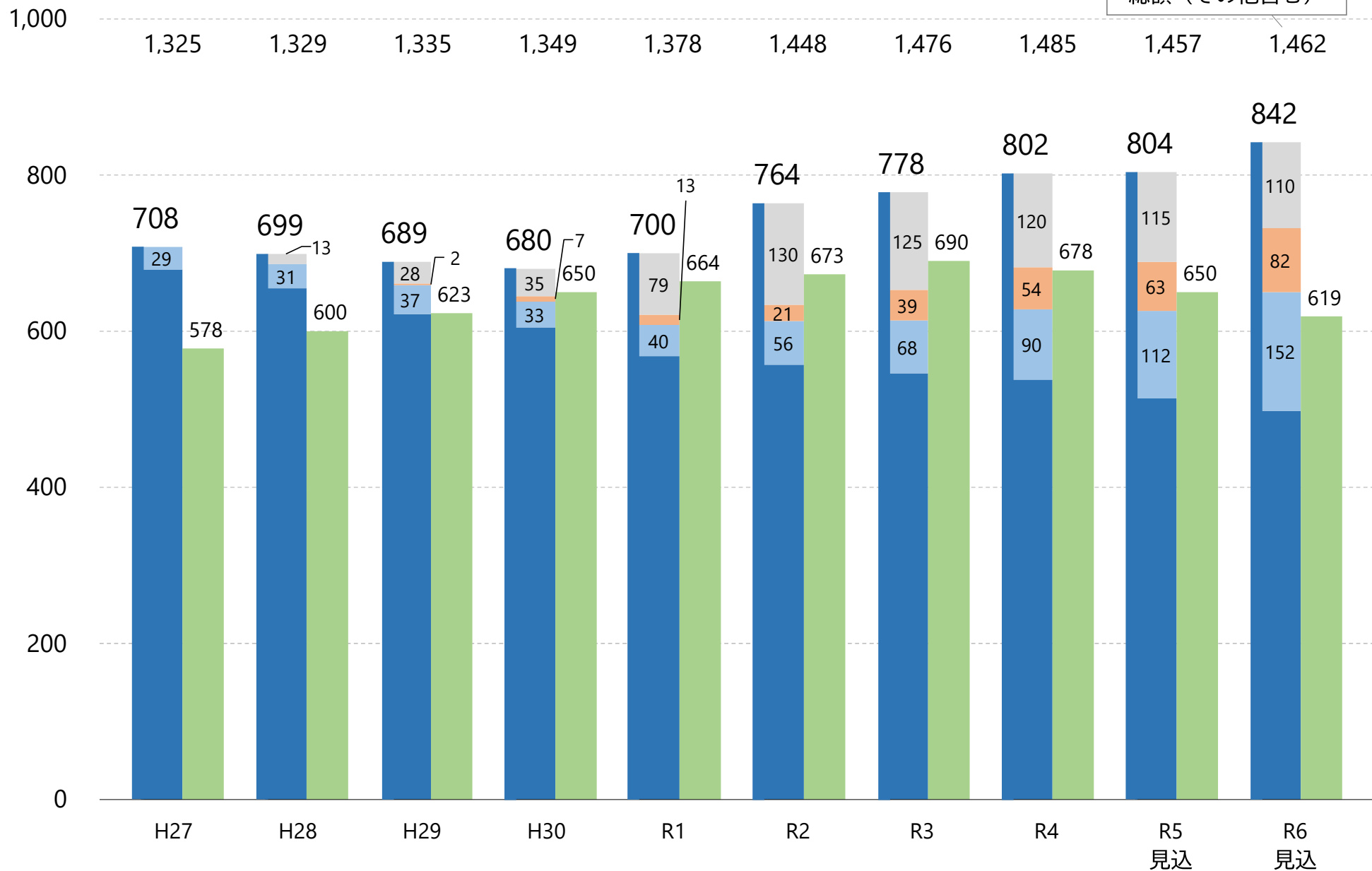
市債残高（一般会計）



（億円）

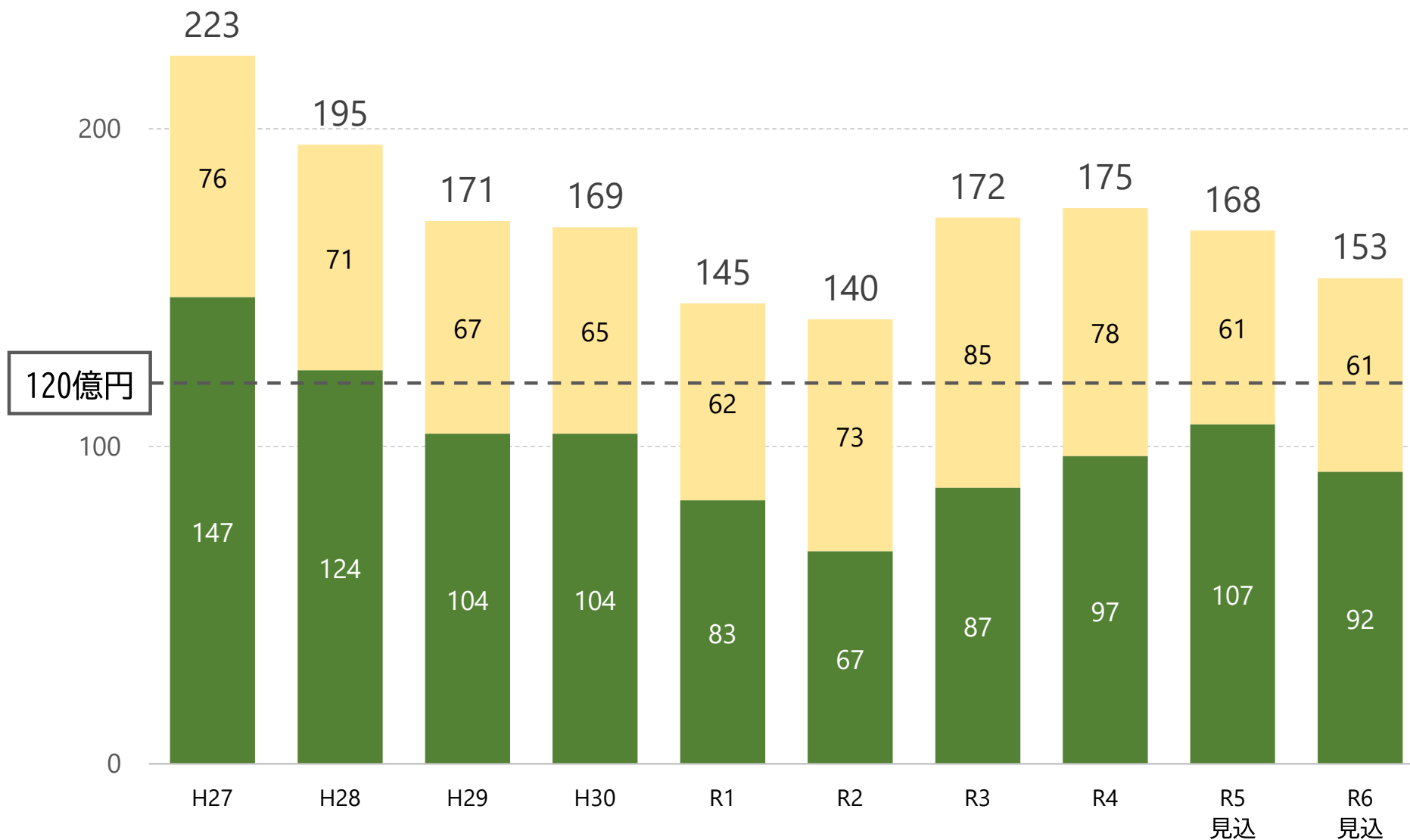
■ 普通債（うち新庁舎分 ■ うち防災・減災対策分 ■ うち公共施設等適正管理推進事業分）
■ 臨時財政対策債

総額（その他含む）



（億円）

■ 財政調整基金 ■ 繰越金



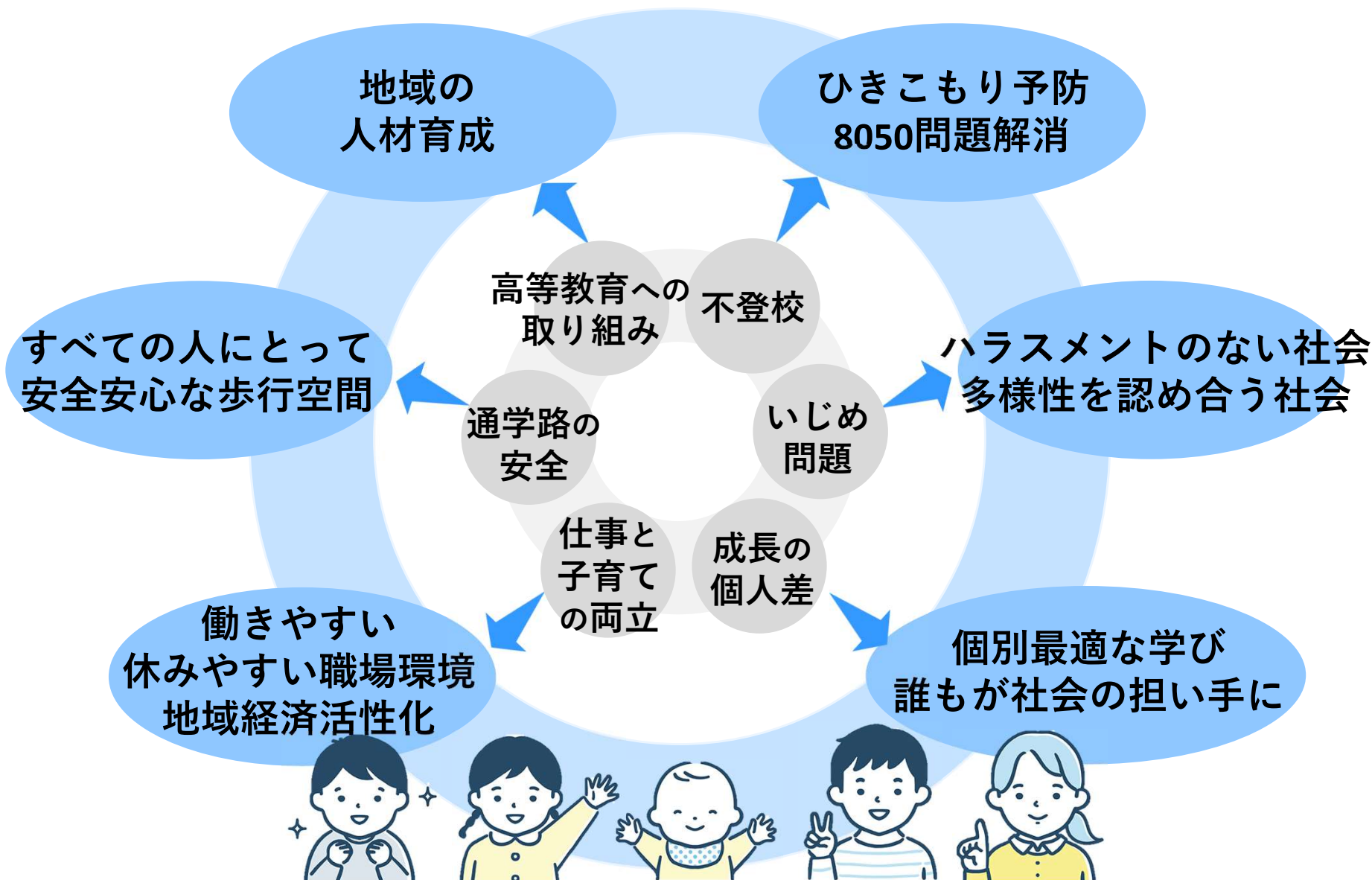
1. 岐阜市の現状
2. 予算編成方針
3. 予算概要
4. 政策のベクトルと主な事業

不変の方針

こどもファースト

① こどもファースト

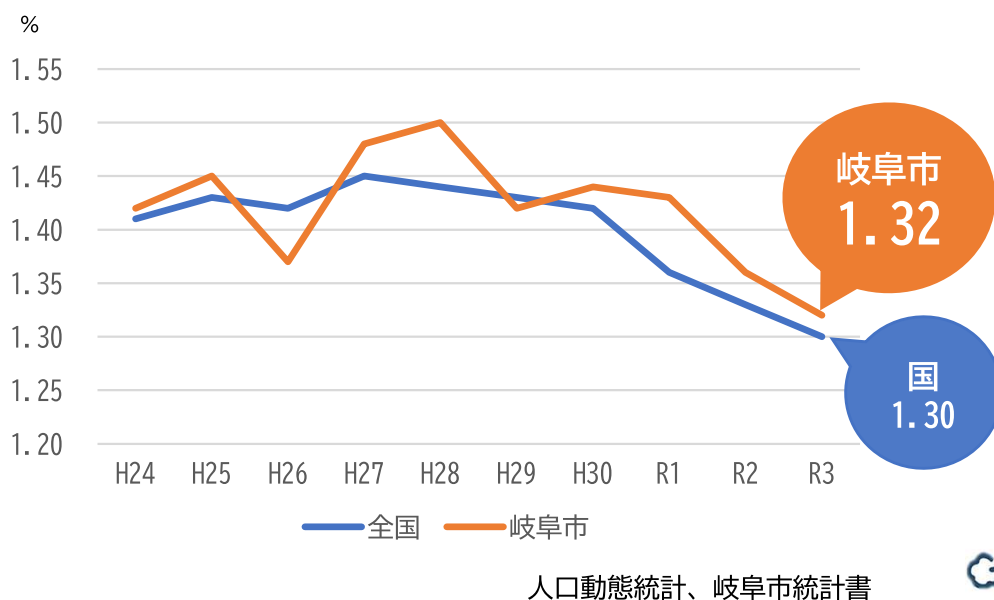
なぜ こどもファーストか？



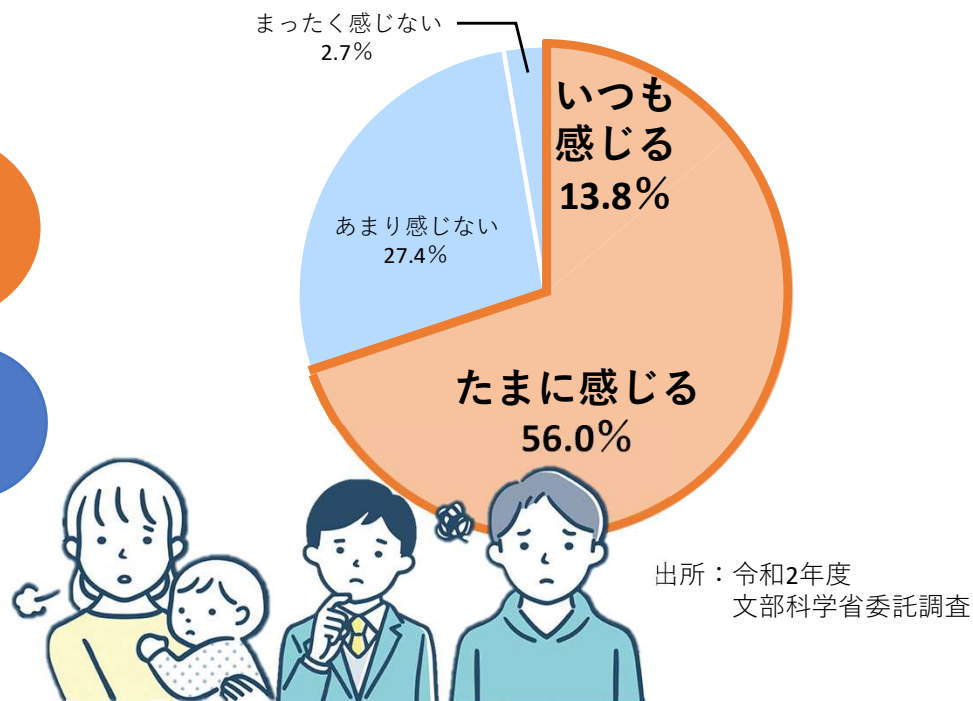
子どもを取り巻く課題解決は、あらゆる社会課題の突破口

子育てに希望もてるまち

合計特殊出生率は
全国平均を上回るも減少傾向



約7割が子育てに悩みや不安

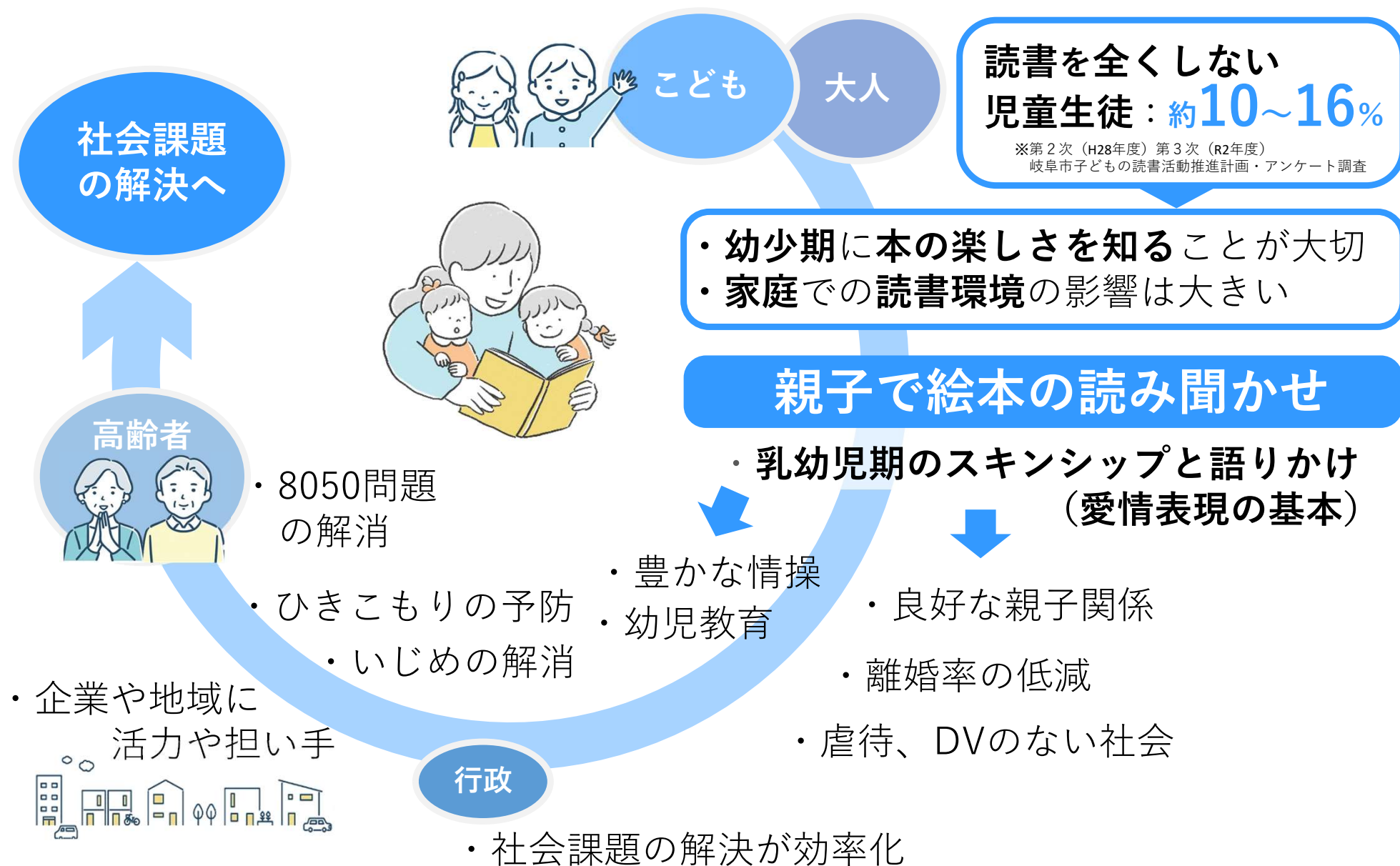


・切れ目ない子育て支援 ・安全な子育て環境

安心して子どもを産み育てられる環境づくり

① こどもファースト

なぜ絵本が大切なのか？



継続

親子のふれあい 「絵本といっしょ」事業 (1,094千円)

○保健センターの**10ヶ月健診時**に、
親子に**読み聞かせの大切さ**をPR
(図書館と市民ボランティアが連携)

➡ **図書館の本を貸し出し**

○保健センター内に絵本を設置

➡ **絵本にふれる機会**を創出

継続

「はじめての図書館」事業 (2,519千円)

○市立図書館利用カードを作成した
乳幼児に対し**絵本をプレゼント**

(対象：令和5年4月1日以降に生まれ、3歳の誕生日までに
利用カードを作成した市内在住の乳幼児)

◎**親子で本への興味をもつきっかけに**

➡ **乳幼児の頃から本に出会うことが
楽しみとなる**

➡ **親子で絵本の読み聞かせ**

臨時

児童館リノベーション事業 (27,756千円)

○児童館の内部は建築当時のまが多く
古く暗い印象 (13児童館 築30年以上)

黒野児童館 (築47年) 幼児室の床と壁の
修繕に合わせて、**絵本コーナーを新設**

ご意見
・くつろぎやすくなった、明るくなった
・絵本の新刊が増えて嬉しい
・子どもを裸足で遊ばせやすくなった

事業概要 (特徴)

○全児童館の内部を一部リノベーション
➡**明るい雰囲気**の児童館へ
＜梅林児童館ほか11施設＞

- ・**絵本コーナー**を
幼児室内に**新設**
- ・壁面及び床工事
- ・照明のLED化



➡ **利用者数の増加と利用満足度を向上**

絵本を通して親子がふれあえる環境づくり

子育てと仕事の両立

○子育てと仕事の両立を支える環境を整備

➡ 未就学児から小学生までの子どもたちを見守る場所の充実

継続 民営化保育園建替助成 (962,888千円)

○令和元年度
第三次公立保育所民営化基本計画を策定

➡ 公立保育所の民営化を推進

○令和4～6年度にかけて
公立保育所9カ所を民営化

○待機児童対策や保育環境の充実等
○民間の独創的かつ個性的な運営方法を支援

➡ 保護者の選択の幅を拡大

事業概要（特徴）

○民営化保育園の園舎建替に対し助成
令和6年度：合渡、佐波、早田、
則武、柳津東

継続 放課後児童クラブ事業 (800,672千円)

○利用希望者：1,961人(H25)→**4,009人**(R5)
利用児童数：1,840人(H25)→**3,751人**(R5)

○教室数：**129教室**

○定員数：**3,772人**

10年で2倍に増加

事業概要（特徴）

○小学校の余裕教室等を利用し
児童の生活指導を行う

○長森西：1教室増設 30名増
市 橋：校内に1教室移設



新規 放課後児童クラブの民間委託の導入

○民間委託を導入 ○3クラブ、6教室
○令和7年4月開始に向け、準備に着手

子育て世代が働きやすいまちへ

継続

通学路安全対策事業（491,396千円）

○平成26年度より、
岐阜市通学路交通安全プログラム
に基づき**安全対策**を実施

➡ 通学路のさらなる**安全性向上**に向け、
新たな取組に着手

◎令和5年度 4地区先行実施
「**通学路安全対策ワークショップ**」



- ・急ブレーキ、急ハンドルなどのビッグデータやAI解析を活用
- ・危険箇所「見える化」地図をもとに

安全対策や優先順位を地域住民が検討

事業概要（特徴）

令和6年度から順次、**市内各地区へ展開**

◎**効率的・効果的**な対策検討・実施

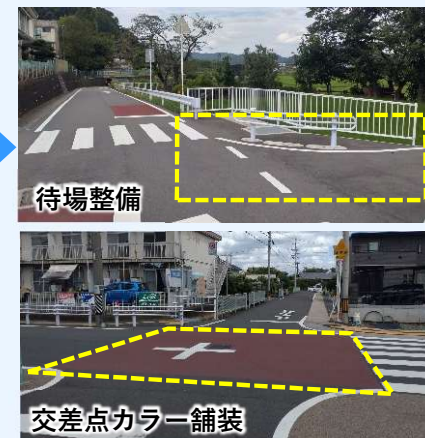
通学路安全対策ワークショップ

エビデンスに基づき
安全対策や優先順位
を検討



安全対策の実施

歩行空間の確保や
車両速度の抑制
(歩道の待場、カラー舗装の設置等)



ワークショップ：市内を**2年で1巡**

安全対策：各地区**3年程度**かけて
市域全体を底上げ

地域との協働により、一層の通学路安全対策を推進

① こどもファースト

まちづくりの根幹は「ひとづくり」



教育大綱の基本方針

学校・家庭・地域の誰もが
生命の尊厳を理解し、
互いに心を開く対話を重ね、
一人ひとりが価値ある大切な存在として
互いに認め合う教育を推進する



学校・教職員



家庭・地域

教育大綱の具現化

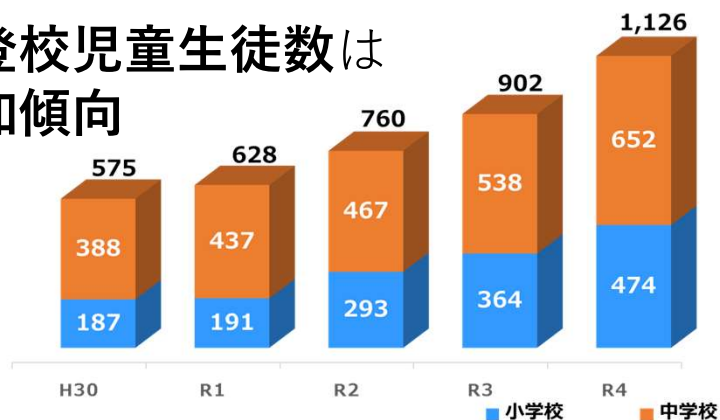
子どもの居場所の環境改善

「教育を土台としたまちづくり」を推進

新規

オンラインフリースペース事業（1,500千円）

○不登校児童生徒数は増加傾向



○令和5年度

中学校5校に校内フリースペース整備

- ・利用者2.5倍 4月[37人]→1月[93人]
- ・欠席日数が減少した生徒 57% (1月時点)
※前年度不登校だった児童生徒を対象に比較
- ・4名が教室復帰 (1月時点)

○長期欠席児童生徒（150日以上欠席者）
[令和4年]小学校：110名 中学校：192名

➡ 周囲とつながりながら、自分のペースで学び、相談できる機会が必要

事業概要(特徴)

○令和4年11月～ メタバース教室実証

参加者の声

Q.メタバース教室を
設立してほしいですか？
→児童生徒の100%が
「はい」と回答



◎オンラインフリースペース開設（週2回予定）
参加すれば「出席扱い」

- ・学びの部屋（身近なことを題材にした授業）
- ・マイタイム（学習ソフトの実施）
- ・リターンタイム（振り返り）
- ・ムーブタイム（メタバース空間で自由に活動）

など

一人でも多くの児童生徒が学べる環境を実現

臨時

義務教育学校整備事業（691,000千円）

○令和2年度より

岐阜市型小中一貫校(施設分離型)を指定

藍川小・藍川北中、厚見小・厚見中（令和2年度）
芥見東小・藍川東中（令和3年度）

- ・小中ギャップの解消
・指導の一貫性の確保
・社会性の育成 など、**一定の成果**

◎一方で、

- ・児童生徒の**集団規模の確保**
- ・**9年間を通じた教育課程**の編成
- ・分離した校舎、組織 などの課題

◎施設一体型「義務教育学校」を設置

- ・藍川小・藍川北中 → 令和7年4月 開校（藍川北学園）
- ・芥見東小・藍川東中 → 令和8年4月 開校

事業概要(特徴)

○藍川小・藍川北中の開校に向けて
多様な学びに応じた教育環境の向上と老朽化対策の一体的整備を実現

『未来の学校』の第一歩

◎多様な学びのスタイル

- ・**可変性のある教室空間**

◎目的に応じたラーニングスペース

- ・**図書室と連動**させたスペース など
『読み聞かせ』 『異年齢交流』

◎異年齢交流の場

- ・集いの広場
- ・**コミュニティルーム兼ランチルーム**

子どもたちに切れ目のない学びと成長の環境を創出

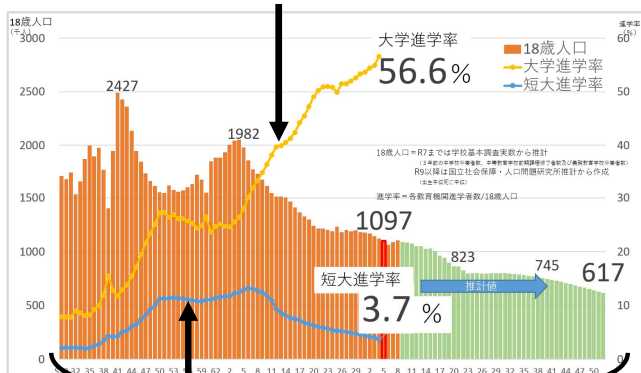
高等教育改革

18歳人口の減少

[2023年] 109.7万人

[2070年] 61.7万人(推計)

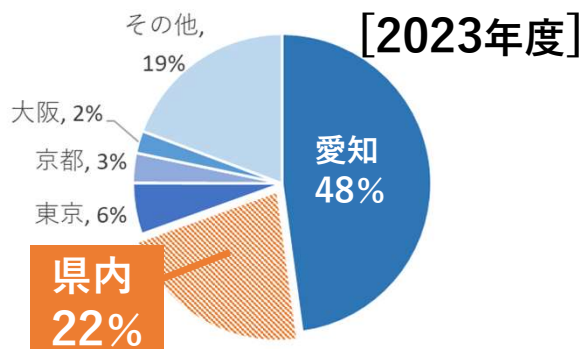
大学進学率



短大進学率 18歳人口

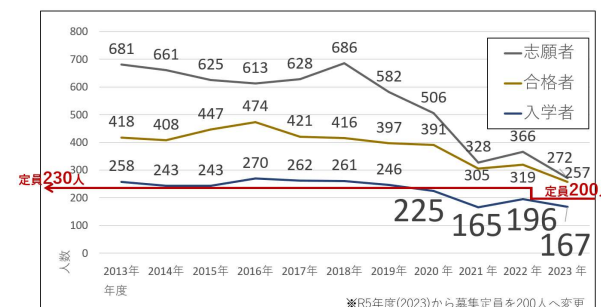
県外大学への若者流出

県内高校生の大学進学先 [2023年度]



岐女短の定員割れ

[2023年度] 入学167人
定員200人

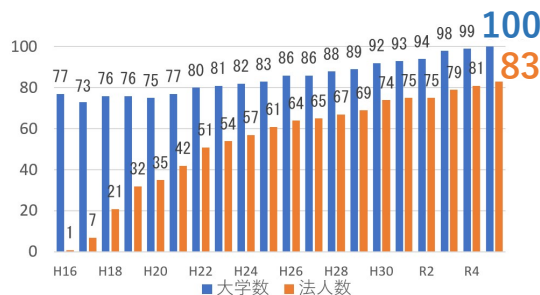


社会情勢に即した大学のあり方検討

公立大学の法人化進展

[2004年] 1法人 / 77大学

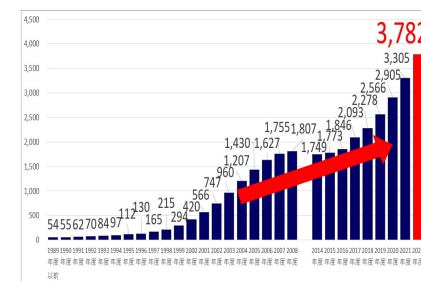
[2023年] 83法人 / 100大学



大学発ベンチャーが増加

[1990年] 55件

[2022年] 3,782件



機動的な大学運営が必要

継続

岐阜市立女子短期大学将来構想(一)

◎令和5年度

岐阜市立女子短期大学将来構想委員会

- ・ 18歳人口の減少、進学ニーズの変化等の社会情勢に即した将来のあり方について議論

◎令和6年3月（予定）

- ・ 委員会答申を踏まえ、
岐阜市立女子短期大学将来構想を策定

事業概要（特徴）

○将来構想の具体化に向けた検討

- ・ 将来像としての大学の規模や組織の検討、施設整備の必要性検討
- ・ 関係者へのヒアリング 等

地域の人材育成を担う重要拠点として
魅力ある将来像を実現

臨時

薬科大学法人化（71,246千円）

令和4年度：法人化方針の決定

令和5年度：法人のガバナンス体制構築等

事業概要（特徴）

○法人化準備

- ・ 人事給与・財務会計制度の構築
- ・ 法人設立により必要となる財務会計システムの構築 等

○評価委員会運営

- ・ 中期目標 策定にあたっての意見聴取 等

令和7年度 公立大学法人へ移行

機動的運営を実現し、研究力を深化

地域や学生に求められる公立高等教育機関を実現

◆安心して子どもを産み育てられる環境づくり

- | | |
|---------------------------------|----------------------------|
| 継 ▶ 親子のふれあい「絵本といっしょ」事業（1,094千円） | 継 ▶ 放課後児童クラブ（800,672千円） |
| 継 ▶ 「はじめての図書館」事業（2,519千円） | 継 ▶ 通学路安全対策（491,396千円） |
| 臨 ▶ 児童館・児童センターリノベーション（27,756千円） | 継 ▶ 保護者向け情報発信システム（1,875千円） |
| 継 ▶ 民営化保育園建替助成（962,888千円） | 継 ▶ ぎふし子育て応援アプリ（198千円） |

◆教育を土台としたまちづくり

- | | |
|------------------------------------|----------------------------------|
| 新 ▶ オンラインフリースペース事業（1,500千円） | 継 ▶ ICT教育推進事業～学習支援ソフト～（12,851千円） |
| 臨 ▶ 義務教育学校整備事業（691,000千円） | 継 ▶ 採点支援システム導入事業（4,196千円） |
| 拡 ▶ 「ぎふM I R A I 's」推進事業（26,086千円） | 継 ▶ スクールカウンセラー派遣事業（10,911千円） |
| 継 ▶ 休日の部活動地域移行推進（23,445千円） | 継 ▶ 生徒指導サポーター（16,304千円） |
| 継 ▶ 学校部活動支援事業（18,937千円） | |

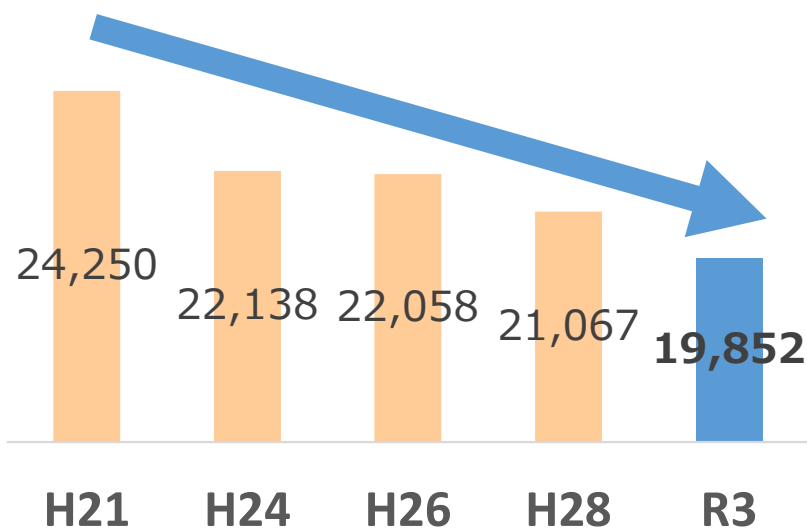
◆高等教育改革

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 継 ▶ 岐阜市立女子短期大学将来構想（－） | 臨 ▶ 薬科大学新キャンパス整備（958,891千円） |
| 臨 ▶ 薬科大学法人化（71,246千円） | |

新たな施策展開へ アップデート 経済活性化

地域経済の活性化

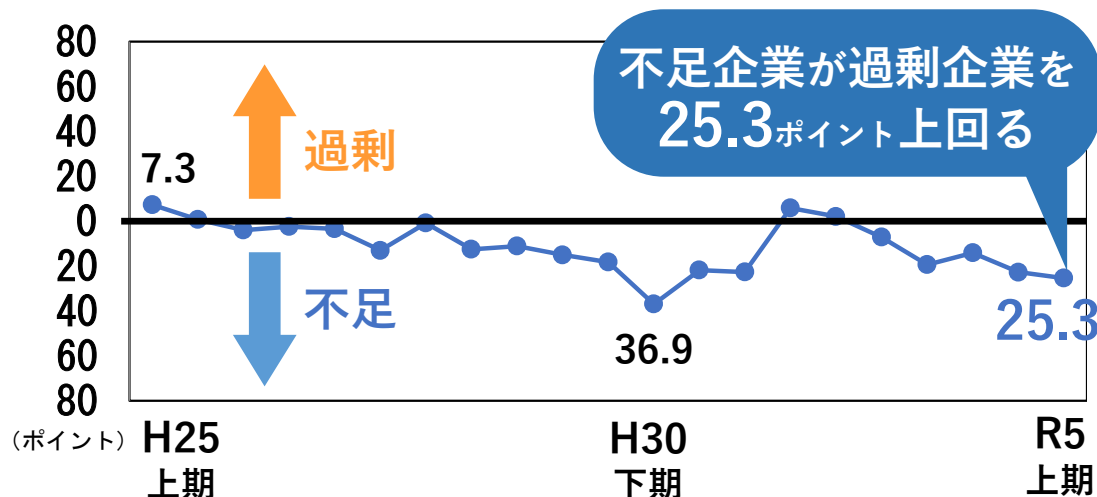
市内の事業所数は減少傾向



出所：経済センサス

労働力不足が深刻化

従業員の充足状況の指数



出所：第61回 岐阜市中小企業景況調査

- ・新しい産業の創出・多様な働き方・市民の居場所と出番づくり
- ・中小企業の採用力の向上
- ・ジェンダーギャップの解消

スタートアップ

企業立地

ワークダイバーシティ

など



人口減少社会を生き抜くため、地域経済を活性化

拡大

ぎふしスタートアップ創出事業（64,964千円）

○ 3年間の創業数

49件

R3	R4	R5
7	23	19

※R3は9カ月、R4は12ヶ月、R5は9カ月

➡ 事業を始める方はいるものの、
スタートアップ企業は
まだ輩出されず

○ 令和4～5年度

スタートアップを育む**土壌づくり**として

- ・ 相談窓口開設
- ・ GIFU IGNITE（交流会）を開催
- ・ 経営者保証不要の融資制度を創設
- ・ ビジネスアイデアコンテストを開催
など

新設（仮称）スタートアップ推進室（経済部）

- スタートアップ企業の創出・支援
- **岐阜市版**
スタートアップ・エコシステムの拡充
- アントレプレナーシップの醸成

事業概要（特徴）

起業を促す**環境づくり**

➡ 起業を志すプレイヤーの**増加**を目指す

- **ステーションA i**の活用
- **大学研究者とスタートアップとの
マッチング**
- **実証実験の受け入れ** など

スタートアップ創出に向けた事業の推進

継続

「ものづくり産業等集積地計画」推進事業

三輪地域 (33,000千円)

「農業6次産業化」の企業の集積

○令和4～5年度

- ・ 参入希望企業 (2社) と地権者による協議会を設置、開催 (計4回)
- ・ 企業と毎月ミーティングを実施
- ・ 企業の要望を踏まえ、
区域を拡大

当初 約14 ha
拡大 約 2 ha



事業概要 (特徴)

企業立地後の
交通量増加が
見込まれることから、
出入口となる**橋の整備設計**を実施

柳津地域 (317,224千円)

「製造業・物流業」の企業の集積

○平成23年度

- 第1期事業 約4.1 ha
- ・ 市にて造成、分譲
- ・ 製造業が**2社進出**

○令和5年度

- 第2期事業 約14.9 ha
- ・ 地区計画・道路設計
- ・ **民間自ら**造成、立地
- ・ **複数企業**と調整中



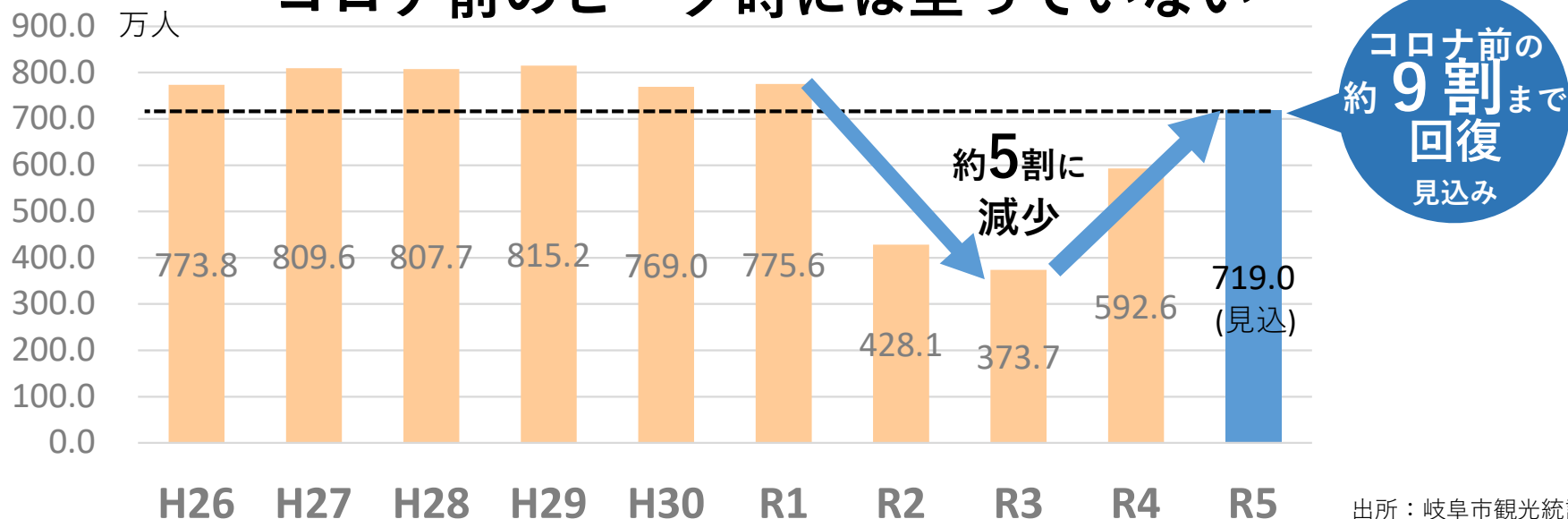
事業概要 (特徴)

第2期事業の区域の
円滑な交通処理のため
道路の整備を実施

企業の立地を推進し、雇用創出・経済発展を図る

持続可能な観光の推進

観光客数は回復傾向も、
コロナ前のピーク時には至っていない



認知度・魅力度の向上による観光交流人口の増加

観光にマーケティングを！

地域DMO

インバウンド

本物志向の観光

稼ぐ地域づくり・外国人観光客数の回復によるにぎわいづくり

拡大 観光地域づくり法人（DMO）との連携（81,843千円）

○DMO (Destination Management Organization) とは、地域の関係者を巻き込み、**観光地域づくりの舵取り役**となる法人

観光地域づくり法人(DMO)

官民が協力して設立

- ・継続的な**データ収集・分析**
- ・関係者との**合意形成**
- ・効果的な**観光施策**の実施



観光関係団体



地方公共団体

地域一体となった**観光推進体制**を構築

地域の観光関係者との協議を重ね、
（公財）岐阜観光コンベンション協会を
地域DMOの候補法人として観光庁へ
登録申請（令和6年1月）

事業概要（特徴）

○協会の組織体制を強化

- ・DMO推進セクション新設
- ・CMO※、プロパー新規雇用

○観光関係団体で構成された
「未来の岐阜ツーリズム会議」
定期開催 …意見交換や情報共有

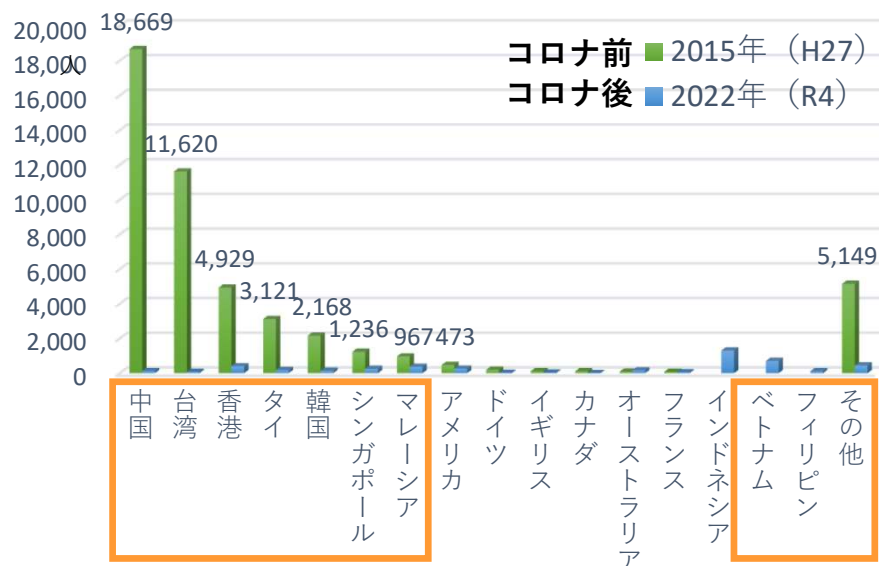
○各種データに基づいた 戦略的な観光施策を推進

※Chief Marketing Officer [最高マーケティング責任者]

地域と一体で効果的な観光施策を推進し「稼ぐ地域」へ

拡大 インバウンド推進 (7,000千円)

○長良川温泉外国人宿泊者数



➡ コロナ後に外国人旅行者はまだ戻ってきていない

ターゲットの中心を
アジア圏の外国人に定め、
誘客する必要がある

新設 (仮称)インバウンド推進室 (ぎふ魅力づくり推進部)

○インバウンド誘客の強化

事業概要 (特徴)

- 外国人観光客動向調査の実施
国別宿泊者数、旅行消費額等の基礎調査を実施し、戦略的かつ効果的な施策を企画立案
- 観光交流協定等に基づく誘客推進
海外旅行会社と連携し、協定市をはじめとする中国からの誘客を促進
- 広域連携による誘客宣伝
岐阜・下呂・郡上観光宣伝協議会によるターゲット国(台湾)でのプロモーション

様々な取り組みでインバウンド誘客の強化

◆地域経済の活性化

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 拡 ▶ ぎふしスタートアップ創出事業（64,964千円） | 継 ▶ 新卒人材採用ブランディング補助金（5,000千円） |
| 継 ▶ 三輪地域ものづくり産業等集積地計画推進事業(33,000千円) | 継 ▶ ぎふ仕事フェア（9,799千円） |
| 継 ▶ 柳津地域ものづくり産業等集積地計画推進事業(317,224千円) | 継 ▶ 移住・就業等支援事業（35,400千円） |
| 新 ▶ 中小企業等DX研修補助金（480千円） | 継 ▶ ぎふ信長まつり（11,000千円） |
| 継 ▶ 企業立地促進助成金（82,009千円） | 継 ▶ 道三まつり（3,000千円） |
| 継 ▶ スタートアップ支援補助金（10,090千円） | 継 ▶ 伝統的工芸品振興事業（2,000千円） |
| 継 ▶ ワークダイバーシティ推進事業（22,149千円） | 継 ▶ ぎふベジ・ぎふ〜ど推進事業（9,682千円） |
| 継 ▶ 超短時間雇用創出事業（15,090千円） | |

◆持続可能な観光の推進

- | | |
|---|---|
| 拡 ▶ 観光地域づくり法人(DMO)との連携（81,843千円） | 継 ▶ 歴史遺産活用事業（32,693千円） |
| 拡 ▶ インバウンド推進（7,000千円） | 継 ▶ 史跡岐阜城跡整備事業（57,491千円） |
| 継 ▶ ぎふ長良川花火大会（20,000千円） | 臨 ▶ 歴史博物館総合展示室リニューアル事業(26,665千円) |
| 継 ▶ GIFUナイトビュー事業（15,000千円） | 継 ▶ 長良川鵜飼文化未来継承事業（69,208千円） |
| 継 ▶ クアオルトぎふの魅力づくり（840千円） | |

市内全域を対象に

岐阜を動かす 社会基盤整備

③ 岐阜を動かす社会基盤整備

中心市街地の活性化

センターゾーンは岐阜を動かすエンジン



県都の玄関口

人口のダム機能

圏域全体の発展を
推進するエンジン

岐阜都市圏にとってきわめて重要なエリア

③ 岐阜を動かす社会基盤整備



継続 岐阜駅北中央東・中央西地区第一種市街地再開発事業(1,235,800千円)

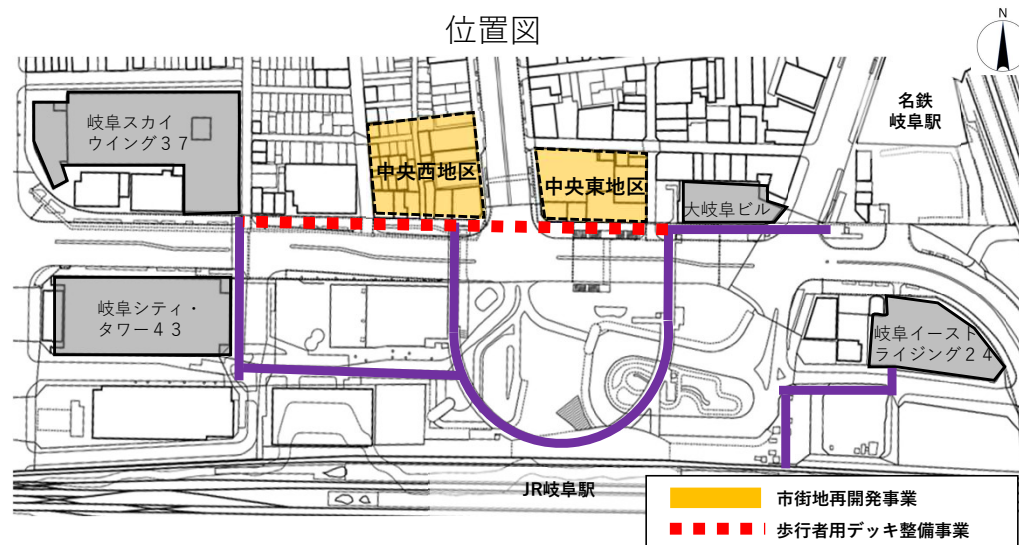
令和4年度：事業計画・組合設立認可
令和5年度：実施設計、権利変換計画作成

事業概要（特徴）

権利変換計画の認可を経て**建物補償**

令和7年度の除却工事着手を目指す

➡ より魅力的な都市機能を導入し、
ツインタワーを核に
駅周辺の魅力や価値を向上



継続 歩行者用デッキ整備事業 (77,000千円)

駅と周辺街区を接続する歩行者用デッキの**詳細設計**

再開発事業と同調整備



歩行者用デッキイメージ

➡ にぎわい空間を創出するとともに
駅周辺の利便性・回遊性を向上

岐阜都市圏の玄関口にふさわしい市街地再開発事業の推進

継続

柳ヶ瀬広場整備事業（35,000千円）

約20年間遊休不動産→課題解決へ検討

- 平成14年：旧長崎屋閉店
- 令和3年度：柳ヶ瀬広場 都市計画決定

➡『まちづくり活動の拠点』となる
広場整備の決定

令和5年度：土地、建物の補償契約

○利用状況

北広場(現況)の
利用者数(平日)※

令和4年度：約 **110** 人/日

歩行者
通行量(平日)※

平成30年度：1,706人/日

令和4年度：1,106人/日

※10時～19時の歩行者通行量

利用者数が
少ない

歩行者
通行量の
減少

○地域の状況

自治会や商店街、まちづくり団体から
早期の広場完成の要望

➡柳ヶ瀬のさらなる魅力創出と
まちの価値向上に向け、広場を整備

事業概要（特徴）

- 柳ヶ瀬広場の
実施設計

令和7年度以降に

- ・柳ヶ瀬広場の整備
- ・運営方法の検討
- ・管理体制の構築



柳ヶ瀬広場計画地の現状



柳ヶ瀬のイメージ（柳ヶ瀬通り）

柳ヶ瀬の「さらなる魅力創出」と「まちの価値向上」

継続 岐阜公園再整備事業（261,200千円）

令和3年度：史跡岐阜城跡整備基本計画
公園拡張区域用地取得完了

令和4年度：民間活力の導入準備

令和5年度：Park-PFIの公募

➡ 名古屋鉄道(株)を代表とする
11社の法人グループを
公募設置等予定者に決定

○利用者ニーズ

滞在時間 (平日休日平均) ※令和3年ビッグデータ	1時間未満	85.3 %	滞在時間が短い
	1時間以上	14.7 %	
充実してほしい施設 ※平成30年アンケート調査	飲食・物販施設	70.1 %	多くの方が飲食・物販施設を望む
	歴史を紹介する施設	49.6 %	

➡ 信長公の鼓動が聞こえる歴史公園
本市を代表する観光拠点にふさわしい歴史公園として、さらなる賑わいを創出する拠点

事業概要（特徴）

○ Park-PFIの民間事業者による飲食や売店などの施設整備とあわせ、周辺の園路や広場などの工事、測量調査

飲食・物販施設は、
令和7年3月に
オープン予定



【公園拡張区域整備イメージ】



(Park-PFI)
民間活力を活かした
施設整備

【岐阜公園(内苑)再整備イメージ】

官と民の連携による、新たな魅力のある歴史公園へ

③ 岐阜を動かす社会基盤整備

継続

センターゾーン道路空間利活用検討（38,527千円）

○令和3～4年度

岐阜市中心市街地

道路空間利活用懇談会の開催

→金華橋通りや長良橋通りなど、
中心市街地の道路空間の利活用を検討

→令和5年4月

道路空間のあり方についての将来イメージを
パンフレットにまとめ公表

○令和5年度

中心市街地道路空間利活用基本計画の検討

→道路空間利活用社会実験

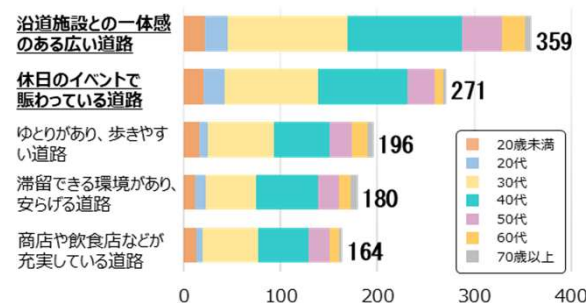
- ・金華橋ストリートパークライン 令和5年11月
- ・長良橋通りトランジットモール社会実験 令和6年1月



○金華橋ストリートパークライン

来訪者アンケート

【Q.将来の金華橋通りに望む姿は？】



沿道店舗等との一体感のある広い道路や
賑わいのある道路空間への再編を望む声が多い

事業概要（特徴）

- 金華橋通り社会実験
- 金華橋通り概略検討



利活用民間団体との
ワークショップでの意見

- ・一時的なイベントではなく、
将来を見据え、継続的に
取り組むべき
- ・社会実験で日常的な空間を
長期間実施することで
現実味が高まる

道路空間
利活用
に向けた
さらなる
機運の醸成



「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の創出

③ 岐阜を動かす社会基盤整備

多様な地域課題の解決

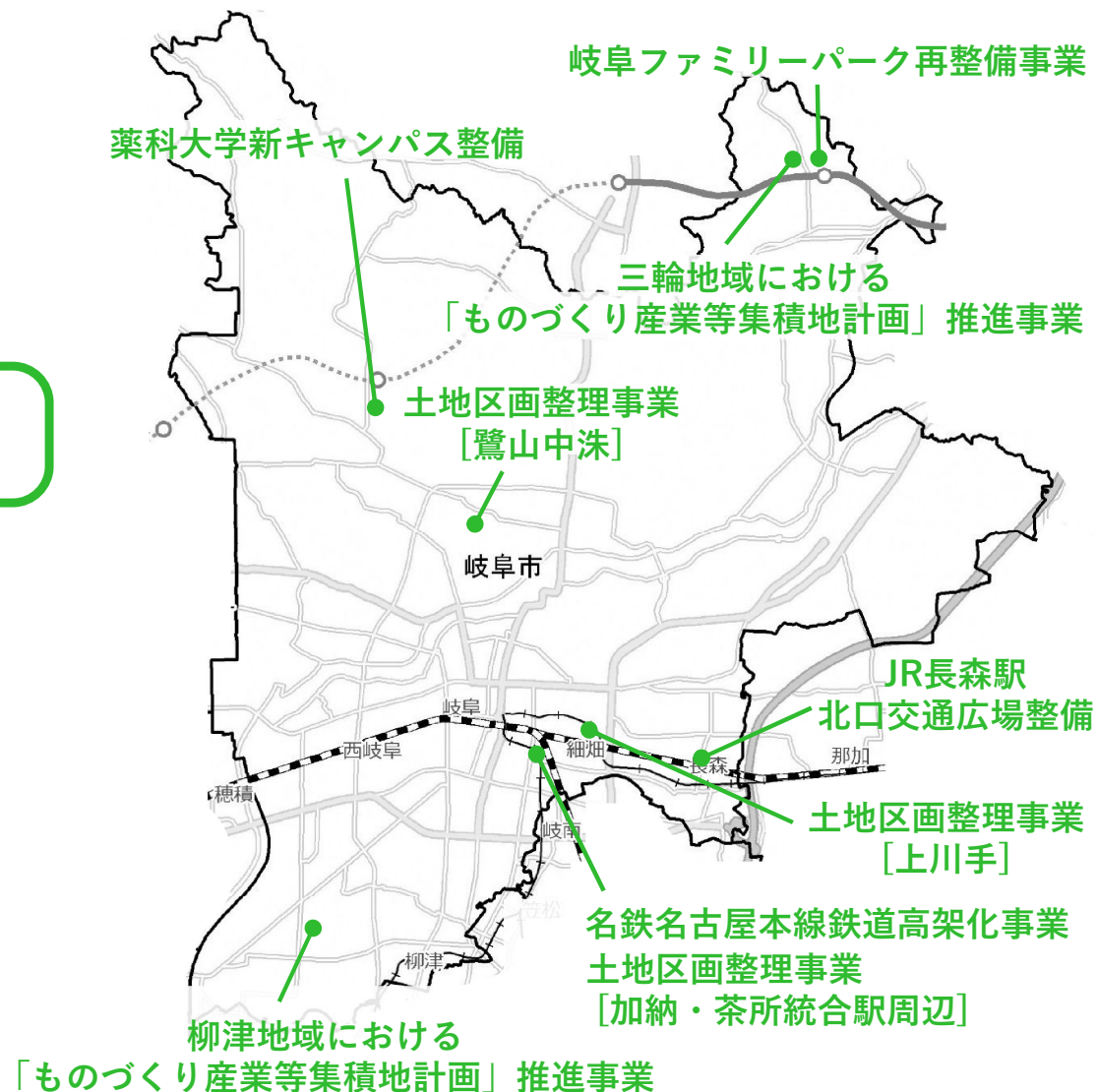
各地域が持つ

資源

特性

強み

を活かした
様々な取り組みで
地域課題を解決



着実に取り組みを推進し、地域の活力を向上

③ 岐阜を動かす社会基盤整備

継続

名鉄名古屋本線鉄道高架化事業（595,100千円）

令和元年度：覚書締結（県・市・名鉄）

令和3年度：事業認可

令和4年度：事業着手

令和5年度：用地取得開始

事業の鍵

➡ 積年の課題である事業が大きく前進

○現 状

踏切影響	踏切遮断時間	約 114 時間/日 (事業区内)
	事故件数	5 件 (令和4年4月以降)
防災	境川流域の 浸水被害	床上 52 戸 床下 129 戸 (平成20～)

開かずの
踏切

重大事故

度重なる
被害

➡ 踏切事故や慢性的な交通渋滞
浸水被害、市街地分断などを解消

事業概要（特徴）

○用地取得、鉄道詳細設計

県と連携し、
引き続き精力的に用地取得を進める

令和7年度以降

用地取得・鉄道詳細設計

鉄道工事

鉄道切替・側道工事

令和18年度 事業完了予定



名鉄名古屋本線鉄道高架化事業（イメージ図）



（都）岐阜駅那加線（イメージ図）

安全・安心で利便性の高い交通環境へ

③ 岐阜を動かす社会基盤整備

継続 土地区画整理事業（1,102,800千円）

新規 【鷺山中洙、加納・茶所統合駅周辺、上川手】

○経緯

鷺山中洙[5.6ha] : 事業着手(平成30年度)
 加納・茶所[2.0ha] : 事業着手(令和4年度)
 上川手[11.9ha] : 現況調査実施(令和5年度)

➡ **新たな都市基盤の整備**

○人口密度及び市街化率

	人口密度	市街化率
鷺山中洙地区 ※令和1年時点	16 人/ha	32 %
上川手地区 ※令和5年時点	2 人/ha	41 %
岐阜市の 市街化区域内 ※令和5年時点	46 人/ha	70 %

市街化が
進んで
いない

人口
密度が
低い

○老朽化建物率

加納・茶所地区 ※令和4年時点	86 % ※S55以前の建築物90棟/全建築物105棟
--------------------	--------------------------------

老朽化
建物の
密集

➡ **居住者の増加、地域の活性化
民間開発の誘導、防災力の向上**

事業概要（特徴）

○鷺山中洙（304,000千円） **継続**

・建物等補償、道路工事

令和7年度以降

・工事、換地計画作成等

・令和8年度 **事業完了予定**



道路の整備状況

○加納・茶所 **継続**

統合駅周辺（786,800千円）

※名鉄名古屋本線鉄道高架化事業関連

・用地取得、詳細設計

令和7年度以降

・用地取得、工事等

・令和20年度 **事業完了予定**



統合駅周辺のイメージ図

○上川手（12,000千円） **新規**

※JR岐阜駅から東へ約1.7km

・まちづくり基本調査

令和7年度以降

・区画整理事業調査等



地区の現状

地域に適した都市基盤整備

継続 岐阜ファミリーパーク再整備事業（149,000千円）

○経緯

令和4年度：再整備基本計画（改定）

➡総合スポーツ公園化の決定

令和5年度：用地取得、水路設計等

○利用状況（令和元年度）

利用者数	約 60 万人
満足度	約 90 %
市外の利用者	約 75 % (こどもゾーン)

利用者数
横ばい

市外
利用者
比率高

○スポーツ競技場の状況

スポーツ17団体が活動場所を要望

市内に整備されていない競技場

陸上競技場、テニスコート(16面大会仕様)、
アメリカンフットボール、人工芝フィールド、
スケートパーク、サンドコート、クラブハウス等

市内に
活動場所
が無い

➡スポーツ競技場の拡充による魅力向上

事業概要（特徴）

○多目的広場の実施設計、 水路工事

令和7年度以降に

- ・各種競技場の実施設計
- ・再整備工事等



市内外から集まる「総合スポーツ公園化」へ

継続

J R長森駅北口交通広場整備（11,000千円）

駅のポテンシャル：JR岐阜駅まで約4分

各駅の利用者数（令和3年度）

岐阜駅	48,736人
西岐阜駅	10,019人
長森駅	1,351人

市内他駅
と比べ
利用が低迷

※1日あたりの乗降客数

○令和元・2年度

- ・交通結節点機能の充実
- ・駅を中心としたまちづくり

課題整理と交通広場整備の検討

○令和3年度

岐阜市都市計画マスタープランに
交通結節点促進拠点として位置づけ

○令和4年度 用地取得、詳細設計、
アクセス道路整備

○令和5年度 交通広場整備

（一般車・コミバス乗降場、駐輪場等を整備）

事業概要（特徴）

○トイレの設計（交通広場内）

➡ 駅利用者のさらなる利便性の向上、
交通結節点機能の充実



JR長森駅北口交通広場整備イメージ

快適な広場空間を確保し、駅力向上へ

③ 岐阜を動かす社会基盤整備

新規 これからの公共交通体感事業（2,500千円）

- 平成26年度～：
学校教育モビリティマネジメント
・小中学校16校が受講

延べ56回
約7,200人

公共交通フェスタ

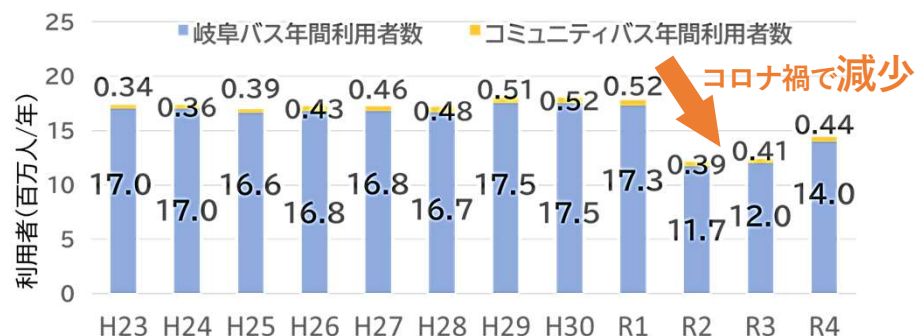
計10回
開催

- 令和5年度～：
自動運転バスの継続運行

10,909人
乗車
(2/12時点)

- 公共交通の利用状況

市内の年間バス利用者数の推移



事業概要（特徴）

- モビリティマネジメントとして、未来を担う子供達が多く来館する岐阜市科学館において
 - ・自動運転バスの乗車体験
 - ・自動運転技術の展示 などを実施
- 交通事業者などによる
公共交通イベントを併せて開催



自動運転バス



岐阜市科学館

これからの公共交通を子どもたちに見て、触れて、感じてもらう

➡ バスの利用を促進し、持続可能な公共交通ネットワークを確保

未来を担う子どもたちの「公共交通」への意識向上

◆中心市街地の活性化

- 継 ▶ 岐阜駅北中央東・中央西地区第一種市街地再開発事業（1,235,800千円）
- 継 ▶ 歩行者用デッキ整備事業業（77,000千円）
- 継 ▶ 柳ヶ瀬広場整備事業（35,000千円）
- 継 ▶ 岐阜公園再整備事業（261,200千円）
- 継 ▶ センターゾーン道路空間利活用検討（38,527千円）
- 継 ▶ スマートシティぎふ推進事業（190,000千円）
- 継 ▶ 史跡岐阜城跡整備事業（57,491千円）（再掲）
- 継 ▶ 景観まちづくり活動支援事業（31,151千円）
- 拡 ▶ リノベーションまちづくり事業（32,015千円）
- 拡 ▶ 歴史博物館総合展示室リニューアル事業(26,665千円)(再掲)

◆多様な地域課題

- 継 ▶ 名鉄名古屋本線鉄道高架化事業（595,100千円）
- 継 ▶ 岐阜ファミリーパーク再整備事業（149,000千円）
- 継 ▶ 鷺山中洙土地地区画整理事業（304,000千円）
- 継 ▶ JR長森駅北口交通広場整備（11,000千円）
- 継 ▶ 加納・茶所統合駅周辺土地地区画整理事業（786,800千円）
- 臨 ▶ 薬科大学新キャンパス整備（958,891千円）（再掲）
- 新 ▶ (仮称)上川手土地地区画整理事業調査業務（12,000千円）
- 臨 ▶ (仮称)岐阜IC開通式典等企画運營業務（15,000千円）

◆その他の事業

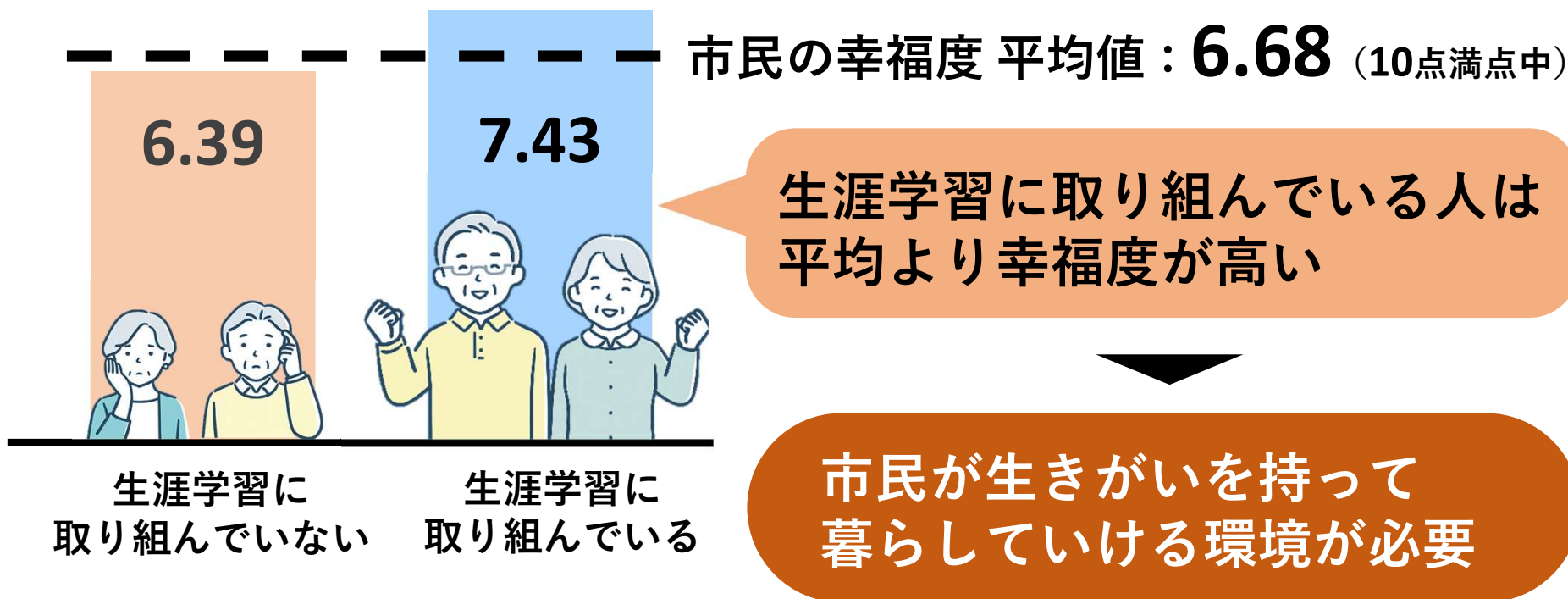
- 新 ▶ これからの公共交通体感事業（2,500千円）
- 継 ▶ 中央卸売市場再整備事業（42,252千円）
- 臨 ▶ 事務所窓口発券機整備事業（9,054千円）

よりよい暮らしの
実現に向けて
幸せで豊かな
市民生活

④ 幸せで豊かな市民生活

市民の生きがいづくり

「市民の幸福度」と「生涯学習の取り組み」との関係性



様々な文化活動

市民大学の充実

など

生涯を通して学べる環境が市民の幸福度を向上

市民の健康づくり

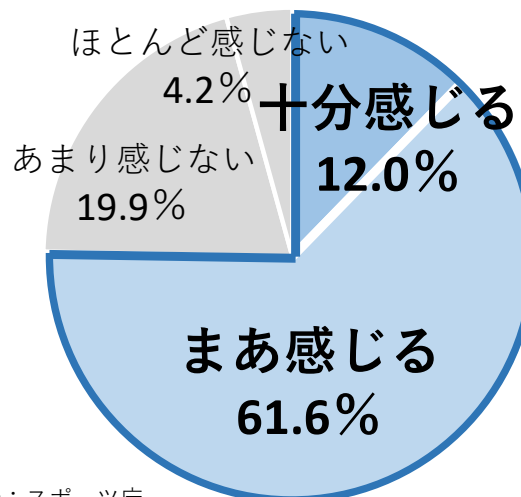
平均寿命と健康寿命の 差は約10歳

	岐阜県		
	男性	女性	全体
平均寿命	81.90歳	87.51歳	84.71歳
健康寿命	73.08歳	76.18歳	74.63歳
差	8.82歳	11.33歳	10.08歳

出所：厚生労働省 令和2年都道府県別生命表の概況

健康で生活できる期間と乖離

「週1日以上の運動」と 「日常生活への充実感」の関係



運動を
している人の
73.6%が
日常生活への
充実感を
感じている

出所：スポーツ庁
『令和4年度 スポーツの実施状況等に関する世論調査』



健康寿命の延伸が重要

運動する機会の創出

保健事業と介護予防の一体的実施

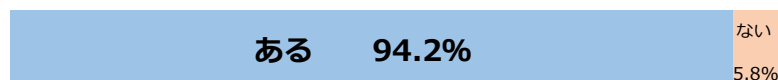
など

健康維持で豊かな人生

臨時 「清流の国ぎふ」文化祭2024 (68,418千円)

- 令和3年度
県が「清流の国ぎふ」文化祭2024
基本構想策定
- 令和4年度 県及び市実行委員会 設立
- 令和5年度 国実行委員会にて
実施計画 承認

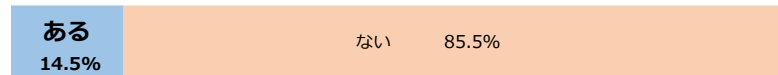
文化芸術への関心度



過去1年間に文化芸術を鑑賞した人



過去1年間に文化芸術活動をした人



出所：岐阜市文化芸術に関する市民意識調査（R2）
岐阜市市民意識調査（R4）

文化芸術への関心は高いが、
実際に鑑賞・活動した人の割合は低い

➡ 気軽に文化芸術に触れられる
機会を創出する

事業概要（特徴）

○開催に向けた機運醸成

- ・広報宣伝
- ・県民運動(ちーオシ) など

県内全市町村で取り組んでいるちーオシについて、
岐阜市においても「推し」の公募、人気投票等を実施し、
市民の皆さんとともに文化祭を盛り上げる



○岐阜市実行委員会主催事業の実施

→文化芸術団体、
障がい者関係団体等と連携

- ・全国文化交流事業 10事業
- ・地域文化発信事業 17事業
- ・障害者芸術・文化事業 2事業

○開催期間

令和6年10月14日～11月24日（42日間）

「文化芸術を楽しみ創造する都市・ぎふ」の実現を目指す

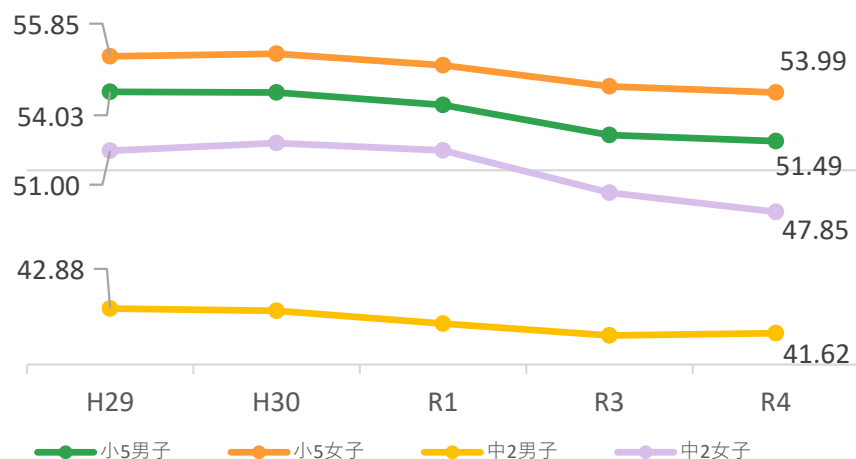
継続 アクションスポーツ・eスポーツ普及事業（12,000千円）

○令和5年度
ぎふアクションスポーツ
フェスティバル 初開催

→約1万人が来場



○小中学生のスポーツ実技平均値



出所：スポーツ庁『令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査』
(都道府県別集計結果・岐阜県)

小中学生の運動能力は低下傾向

➡ スポーツに興味を持ち、
触れられる機会を増やす

事業概要（特徴）

○ぎふアクションスポーツフェスティバル
の拡充

- ・特に人気のあったトランポリンを増設
- ・プレイベントの開催

○（仮称）ぎふeスポーツ交流会の新規開催

- ・eスポーツの体験会
- ・トーナメント大会
- ・デモンストレーション

同時開催し、集客の相乗効果を図る



スポーツを通じ、心身ともに健康で魅力あるまちづくり

継続

特定健診受診率向上対策（14,853千円）

○受診率は微増傾向（R4年度39.0%／中核市17位）
しかし **国の目標値(60%)とは乖離**

- これまでの健診の取り組みと課題
- ・ 特定健康診査受診勧奨事業
 - ・ 情報提供事業
 - ・ 健診結果提供事業

○40～50歳代受診率(20%台)が低い
[60～70歳代：40%台]

○未受診理由

（時間がない、通院中、必要を感じない）

○医療機関を受診していない人
への受診勧奨が不足



➡ **40～50歳代の受診率が低い**
継続受診の必要性の周知が必要

事業概要（特徴）

◎ 集団健診事業

- ・ 特定健診受診期間終了後に
40～50歳代の健診機会を設ける

➡ **生活習慣病予防の機会**を創出

- ・ 1・2月に各1回(日曜日)
定員：100名／回
会場：市役所



- 対象者に合わせた受診勧奨通知
- 診療上の血液検査等の情報提供事業
- 人間ドック等の健診結果提供事業

毎年、特定健康診査を受診する習慣づけ

➡ **セルフケアできる加入者を増やす**

継続

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業（8,623千円）

○令和4年度から
モデル圏域にて
国保データベースシステムを活用し
健康課題の分析や支援対象者を抽出

◎データ分析に基づく重点方策

- ・ **糖尿病の有病率が高い**（後期高齢者）

千人あたりの 糖尿病患者数 (R4)	岐阜市	岐阜県	国
	約 383人	約 357人	約 322人

- ・ **要介護認定率が高い**（後期高齢者）

要介護認定率 (R4)	岐阜市	岐阜県	国
	21.9%	18.1%	19.4%

生活習慣病の重症化や要介護度の重度化
などを予防する取組が必要

➡ 事業の充実強化、実施圏域の拡大

事業概要（特徴）

- ハイリスクアプローチ
保健師による面接等の個別支援
医師会、地域包括支援センターと連携

令和4年～：糖尿病性腎症重症化
予防事業

令和5年～：健康状態不明者対応

- ポピュレーションアプローチ
集いの場へ医療専門職が出向き、
健康教育、健康チェック

理学療法士会、地域包括支援センター
歯科医師会、歯科衛生士会などと連携

令和4年～：フレイル予防事業

令和5年～：オーラルフレイル予防事業

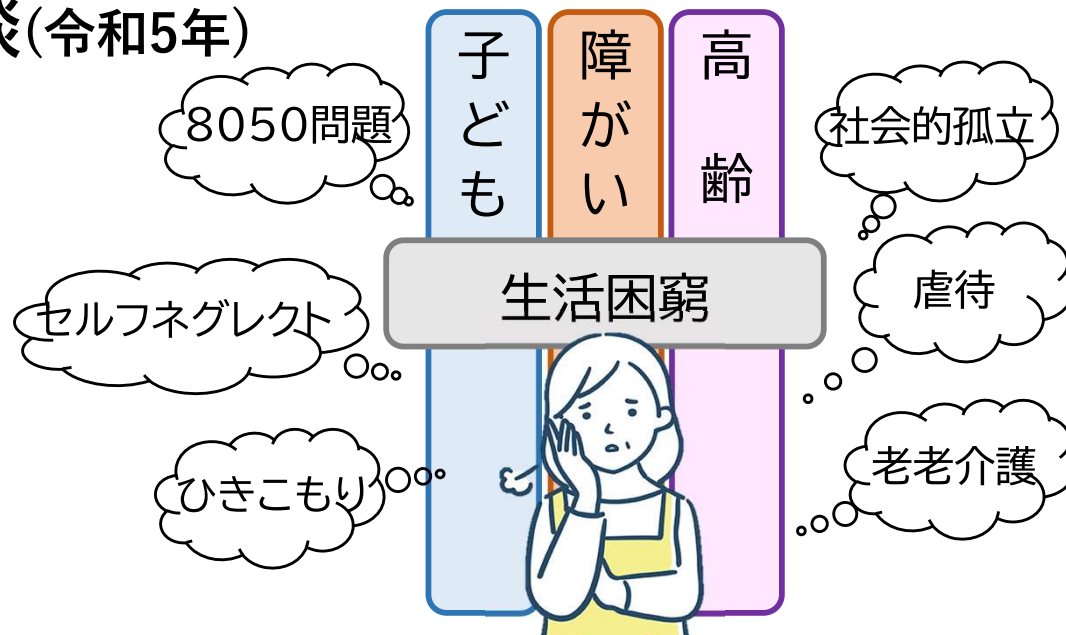
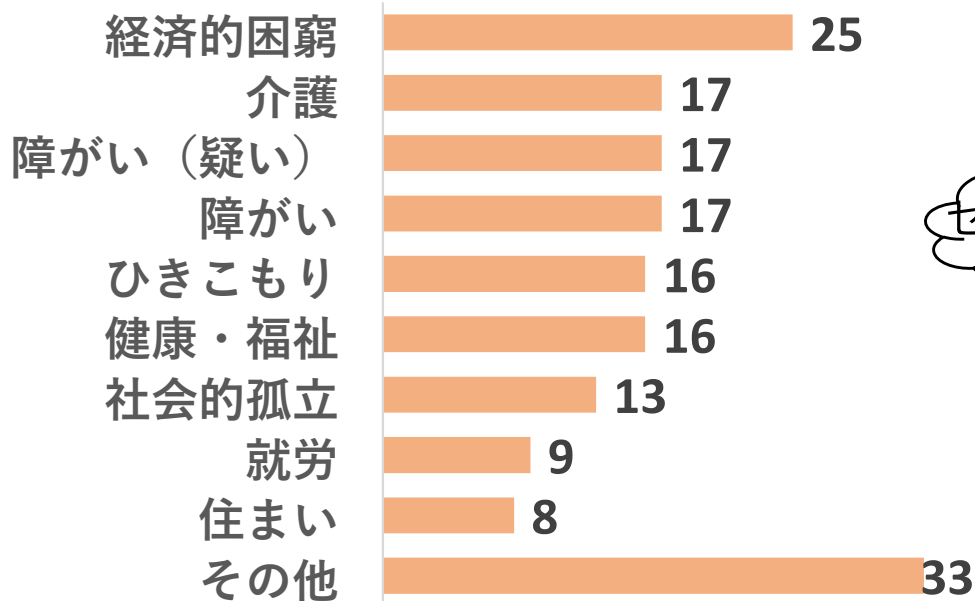
◎ 令和6年度から **市内全域に拡大**

住み慣れた地域で健やかに暮らす

④ 幸せで豊かな市民生活

多様な課題を抱える市民に寄り添う

福祉まるごと支援員への相談(令和5年)



市民が抱える課題が多様化・複合化

受付件数：37 → 課題数：171 ➡ 1人あたり**4.62**個の課題

多様化する
支援ニーズへの対応



寄り添いながら
つながり続ける支援

誰ひとり取り残さないまちづくり

重層的支援体制の整備

○岐阜市版重層的支援体制

令和3年度	市社協に 福祉まるごと支援員を3人配置
令和4年度	福祉部内に 重層的支援推進室を設置 + 福祉まるごと支援員を1人増員
令和5年度	スーパーバイザー（統括者）を 1人配置

これまでの実績（令和3年4月～令和5年12月）
相談受付：68件→うち支援が軌道に乗る：44件

○市民が抱える複雑・複合化した課題や、 制度の狭間にある課題に対応するため

多機関で連携した分野横断的解決型支援
緩やかにつながり続ける伴走型支援に
取り組む

○潜在する困りごとへの対応

令和5年度	福祉部内に ひきこもり相談室を設置 (136ケースの相談を受ける)
-------	---

継続 総合的な支援体制構築事業（35,741千円）

○福祉まるごと支援員5人体制

- ・ 伴走型支援を継続しながら
スーパーバイザーが支援を指揮監督

継続 ひきこもり支援事業（1,826千円）

○専門の相談窓口ひきこもり相談室を設置

- ・ 相談員による相談支援、アウトリーチ
- ・ 理解啓発、家族支援
- ・ ひきこもり支援連携会議



◎より複雑化する困りごとへの支援、 社会とつながるための支援を充実

複合的な課題や狭間のニーズに丁寧に対応

◆市民の生きがいと健康づくり

- 臨▶ 「清流の国ぎふ」文化祭2024（68,418千円）
- 拡▶ アクションスポーツ・eスポーツ普及事業（12,000千円）
- 継▶ 特定健診受診率向上対策（14,853千円）
- 継▶ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業（8,623千円）
- 継▶ 柳ヶ瀬健康運動施設運営業務（93,873千円）
- 継▶ クアオルト健康ウォーキング（6,483千円）
- 継▶ シビックプライド事業（1,807千円）
- 継▶ メディコス「文化の広場」交流事業（2,253千円）



◆一人ひとりの困りごとに寄り添う

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 継▶ 総合的な支援体制構築事業（35,741千円） | 継▶ 生活困窮者自立支援事業（117,117千円） |
| 継▶ ひきこもり支援事業（1,826千円） | 継▶ 女性と社会のつながりサポート事業（15,517千円） |
| 拡▶ 指定福祉避難所用資機材整備（5,782千円） | 継▶ 認知症高齢者等見守り事業（1,263千円） |
| 拡▶ 介護人材確保・育成事業（1,749千円） | |

幅広い分野を包括
持続可能な
社会づくり

⑤ 持続可能な社会づくり

地域のみなんでつくる持続可能な社会

人口減少と超高齢社会の進展で、様々な課題が・・・

地域コミュニティの
希薄化

自治会加入率が
年々減少・・・

外国人の方と
なじめない・・・

文化や言語等
多様性への配慮

良質な社会保障
サービスの提供

適切な指導監査の実施

自然環境の保全

温室効果ガスの排出・・・

CO2削減、脱炭素化

女性や若者の
地域活動への参加

災害への不安・・・

高齢者や子どもの
見守り

災害への備え

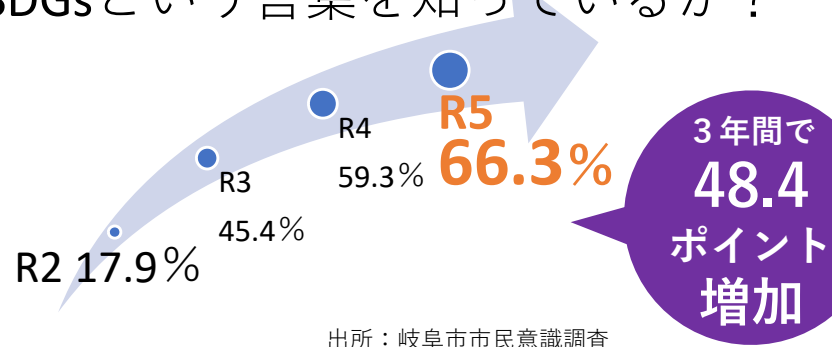


誰もが住みやすいコミュニティづくり

SDGs推進

SDGsの認知度

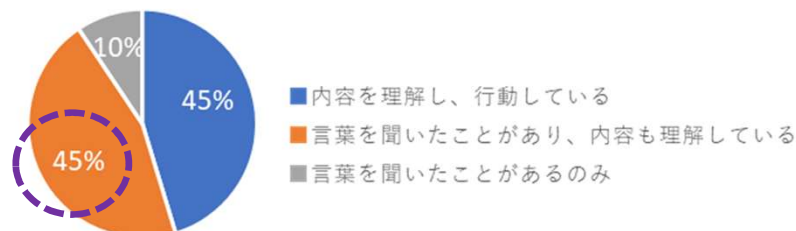
○ SDGsという言葉を知っているか？



➡ 市民の認知度・理解は着実に増加

出前講座を受ける前の児童生徒の状態

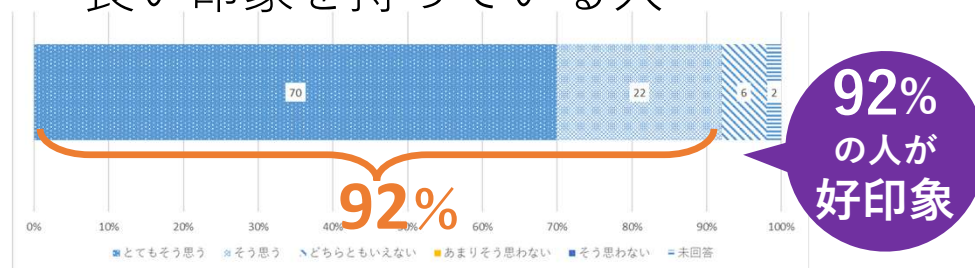
○ SDGsという言葉を知っているか？



➡ 45%の児童生徒が理解はしているが、行動できていない

SDGsに取り組む企業等の状況

○ SDGsに取り組む企業等に対して、良い印象を持っている人



➡ 企業等のSDGsの取り組みに期待

しかし

SDGsに取り組もうと意識している
中小企業等は**33.8%**に留まる

出所：(独)中小企業基盤整備機構「中小企業のSDGs推進に関する実態調査 令和5年3月」

SDGsの自分事化を促し、
行動につなげることが必要

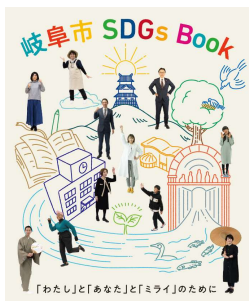
SDGsの達成には自分たちのできることから行動することが重要

継続

SDGs推進 (1,313千円)

令和3年度

- 「SDGs未来都市」及び
「自治体SDGsモデル事業」に選定
・「理解」につながる事業を実施



パンフレット&ポスター作成



出前講座の実施



イベントでの普及啓発

普及啓発フェーズ

令和5年度

オリジナルSDGsロゴマーク作成

- ・市内小中学生の投票で決定
- ・市民や民間企業、職員の名刺やポスター等各種広報媒体にて活用



➡ オール岐阜でSDGsを推進

事業概要（特徴）

○ 地方創生SDGs金融推進チームの運営

- ・各事業者のSDGsの取組を庁舎内で紹介
- ・FC岐阜やJAぎふ等と連携し食とWell-beingの推進イベント開催 など



➡ SDGsを原動力に地方創生を推進

○ SDGsの行動につなげる取組

- ・出前講座やイベントにて取組をPR
- ・行動につなげるPR動画を作成

➡ 自分事と捉え行動変容につなげる

○ 庁内推進体制の強化

- ・職場推進員の配置 など

➡ 全庁横断的な取組を推進

行動フェーズ

SDGsの達成に向け「理解」から「行動」フェーズに

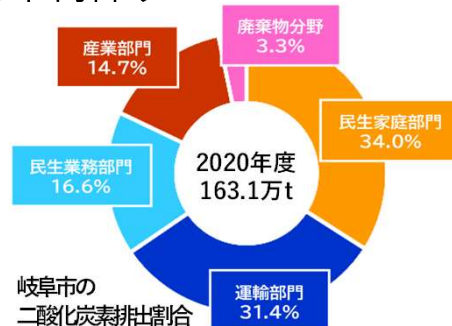
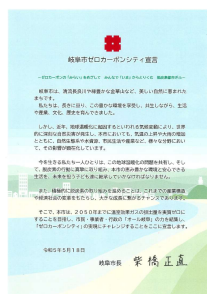
⑤ 持続可能な社会づくり

岐阜市ゼロカーボンシティ

○令和5年度

岐阜市ゼロカーボンシティ宣言を表明

- ・2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを目指す



拡大 市有施設の脱炭素化

○公用車の次世代自動車導入

- ・公用車6台をEV化(23,630千円)



○太陽光発電設備の導入促進

- ・246施設に設置可能性調査を実施(14,000千円)

○LED照明の導入促進(430千円)

- ・10年間のリース契約によるモデル事業

継続

新規

市民・事業者の脱炭素化

○地球温暖化対策推進支援事業(63,300千円)

- ・市民向け太陽光発電設備、蓄電池の設置補助

○温室効果ガス排出量「見える化」支援(1,200千円)

- ・事業者の排出量を測定(見える化)し、削減策を提案

新規

ゼロカーボンシティ啓発

○岐阜市ゼロカーボンフェスタ(2,000千円)

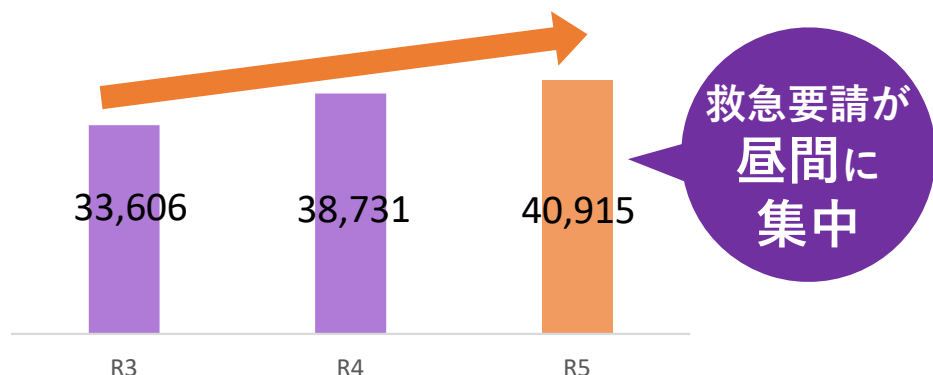
- ・11月4日開催
- ・企業、大学、団体、連携都市圏と連携
- ・ごみ減量フォーラムと同時開催



ゼロカーボンの「みらい」を目指す脱炭素都市ぎふ

救急体制の強化

○増加する119番受信件数
令和5年は過去最多を記録



○現在稼働中の消防指令センター
(平成28年度に導入)

大規模災害発生時など、
万が一、指令システムがダウンすると
市民生活に大きな不安を与える

令和13年度に全面更新を予定

➡ 令和6年度は中間となる部分更新

新規 高機能消防指令センター更新整備事業 (785,300千円)

○システムの寿命・老朽化への対応

- ➡ コンピュータ機器の耐用年数やメーカー保守期限など
 - ・ 指令制御装置
 - ・ コンピュータ機器 (サーバ・PC)
 - ・ ネットワーク装置 (HUB・ルータ類)

新規 デイタイム救急隊導入事業 (31,466千円)

○消防本部に**デイタイム救急隊**を発足

- ➡ **昼間**の救急車を
中消防署と本部の**2台体制**に

現場到着時間の短縮

集中する救急要請に対応
救急隊員の負担軽減

24時間・365日、市民の暮らしの安心を守る

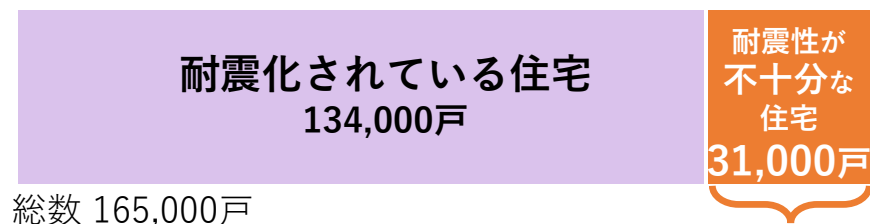
拡大

大規模地震対策

- 市民の中で地震対策への意識は今まさに高まっている
 - 助かる命を助けるため、円滑な避難や救助、復旧活動に資する対策
- ➡ **このタイミングで集中して対策することが必要**

建築物等耐震化促進事業 (60,644千円)

- 岐阜市内の住宅の耐震化率



◎強力な**自助**への支援が必要

事業概要 (特徴)

- 旧耐震基準木造住宅の無料耐震診断
件数拡大 80件 ➡ 220件
- 木造住宅耐震改修工事費用の助成
限度額引上げ 110万円 ➡ 200万円

R5年度予算から約 **2 倍に**

家具固定器具設置普及促進事業(3,227千円)

- ◎**高齢者世帯**や**要介護認定者**など
要支援者に寄り添った**支援**が必要

事業概要 (特徴)

- 現行**
 - ・家具固定の設置費用：**無償**
 - + 家具固定器具：**自己負担**(約1,300円/箇所)
- 令和6年度**
 - ・家具固定の設置費用：**無償**
 - + 家具固定器具：**岐阜市が負担**

自己負担を
ゼロに

タイミングを逸しない市民周知

- ◎危機意識が高まっている中、
地震対策への**行動変容**を促す

地震対策を推進し、市民のいのちと暮らしを守る

継続

指定福祉避難所用資機材整備 (5,782千円)

- 一般の避難所に滞在が困難な要配慮者の避難先の確保が必要

受け入れ態勢の強化

- 令和5年度
3つのコミセンを福祉避難所に
指定し整備 (北部・南部・長森)



事業概要 (特徴)

- 新たに5つのコミュニティセンターを福祉避難所に指定
すべてのコミセンが福祉避難所
(東部、西部、日光、市橋、北東部)

- ポータブルトイレ、
ワンタッチパーテーション、
簡易ベッドなど、
要配慮者の避難生活に
必要な資機材を購入



ワンタッチパー
テーション



簡易ベッド



要配慮者用
ポータブルトイレ

誰もが安心して避難できる環境を着実に整備

◆環境への取り組み

- | | |
|---|---|
| 継 ▶ SDGs推進（1,313千円） | 新 ▶ 岐阜市ゼロカーボンフェスタ（2,000千円） |
| 継 ▶ 地球温暖化対策推進支援事業（63,300千円） | 継 ▶ プラスチック製容器包装収集運搬業務委託（380,978千円） |
| 新 ▶ 事業者の温室効果ガス排出量見える化支援事業（1,200千円） | 継 ▶ 電気式生ごみ処理機購入補助（3,000千円） |
| 拡 ▶ 公用車の次世代自動車導入（23,630千円） | 継 ▶ 芥見リサイクルプラザ事業（2,053千円） |
| 新 ▶ 市有施設等太陽光発電設備導入調査事業（14,000千円） | 継 ▶ 岐阜市の自然情報継続調査事業（2,761千円） |
| 新 ▶ リース活用による照明のLED化推進事業（430千円） | |

◆地域コミュニティ

- | | |
|--|--------------------------------|
| 継 ▶ 鷺山公民館・鷺山子ども館建設事業（204,347千円） | 継 ▶ 多文化交流推進事業（44,519千円） |
| 継 ▶ 地域コミュニティDX推進事業（3,290千円） | |

◆災害への備え

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 新 ▶ 高機能消防指令センター更新整備事業（785,300千円） | 拡 ▶ 家具固定器具設置普及促進事業（3,227千円） |
| 新 ▶ デイタイム救急隊導入事業（31,466千円） | 拡 ▶ 指定福祉避難所用資機材整備（5,782千円）（再掲） |
| 継 ▶ 建築物等耐震化促進事業（60,644千円） | |

継続 様々な取り組みを発信するシティプロモーション (52,253千円)

- 岐阜を動かす様々な取り組みと
岐阜市の魅力を知ってもらう

令和元年度
岐阜市シティプロモーション戦略策定

<目指すゴール>

- ◎交流人口の増加
- ◎定住人口の増加
- ◎シビックプライドの醸成

- ➡ 目指すゴールに向け、ターゲットや
魅力を明確化、様々なツールを活用
した効果的な情報発信

誰に

×

何を

×

どうやって

- ・令和5年度
エエトコタント冊子・HPをリニューアル

事業概要（特徴）

<アウタープロモーション>

- ◎交流人口の増加

➡ 東海圏在住の20代・30代

- ・プロ野球公式戦
「Gifu City Day」
- ・Instagramバナー広告 など

- ◎定住人口の増加

➡ 名古屋都市圏在住の 第一子が未就学の子育て世代

- ・名古屋圏フリーペーパー
- ・Instagramバナー広告 など

<インナープロモーション>

- ◎シビックプライドの醸成

➡ 市内在住の30歳未満

- ・エエトコタント 冊子・HP
- ・市政テレビ、ラジオ番組 など

動かし続けている岐阜の魅力を知ってもらい「選ばれる岐阜市」に

For your happiness and smiles



